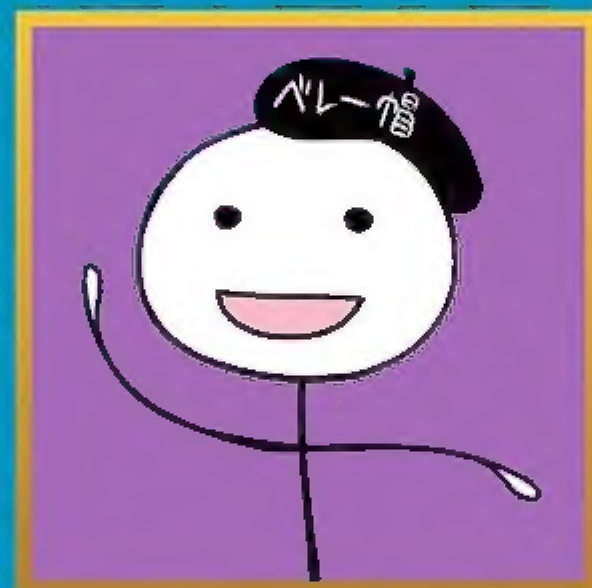


漫画
小島紗
軽い運動と適度な
食事で健康第一!
何事も体が資本ですね



原作
伏(龍)
千葉県在住。ステイホーム中に
ぎっくり腰で寝込む駄目な龍。
「小島先生……2巻も
ヒロインたちは最高です!」

COVER DESIGN
YUSUKE KURACHI(Astrorb)

魔剣による魔剣のための

魔剣師のハーレムライフ

BAMBOO COMICS

2

【原作】伏(龍)
【漫画】小島紗
【キャラクター原案】POKImari
【構成】そよき 【協力】新紀元社

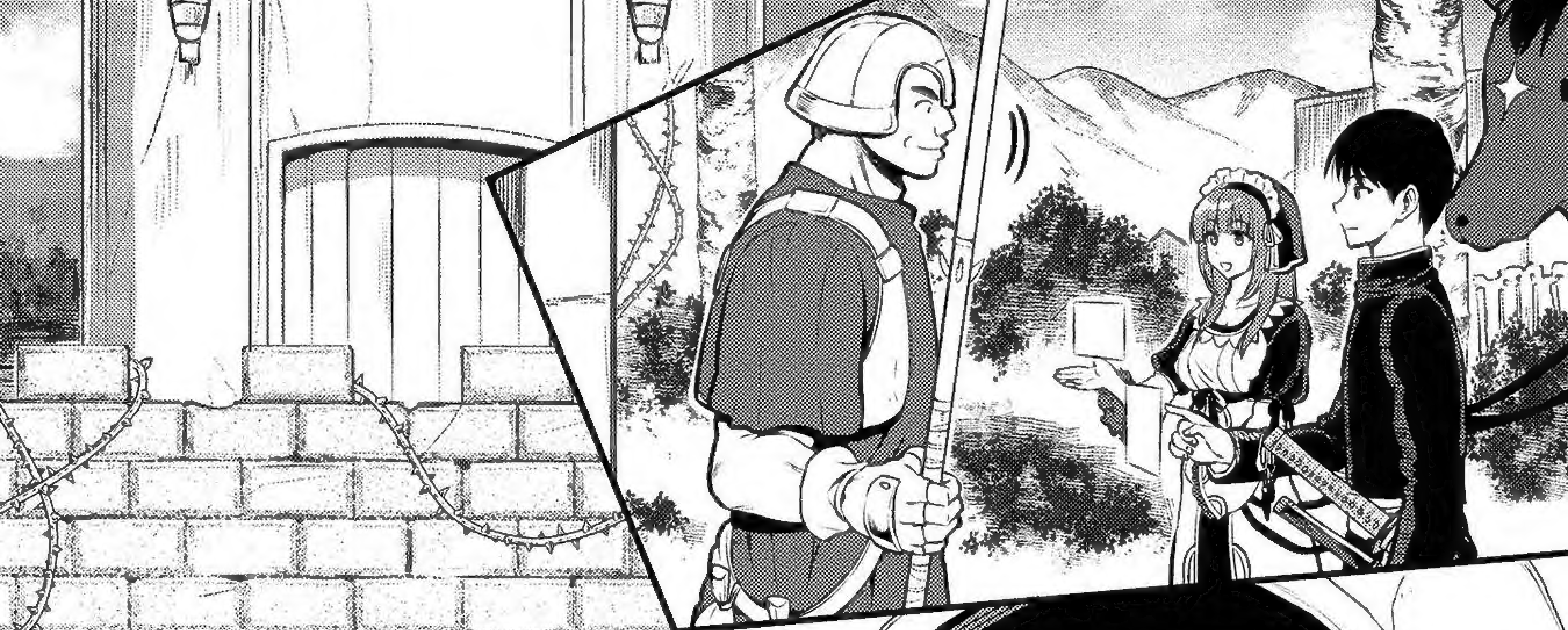
【原作】伏(龍) 【漫画】小島紗
【キャラクター原案】POKImari
【構成】そよき 【協力】新紀元社

魔剣師の魔剣による魔剣のためのハーレムライフ

2

CONTENTS

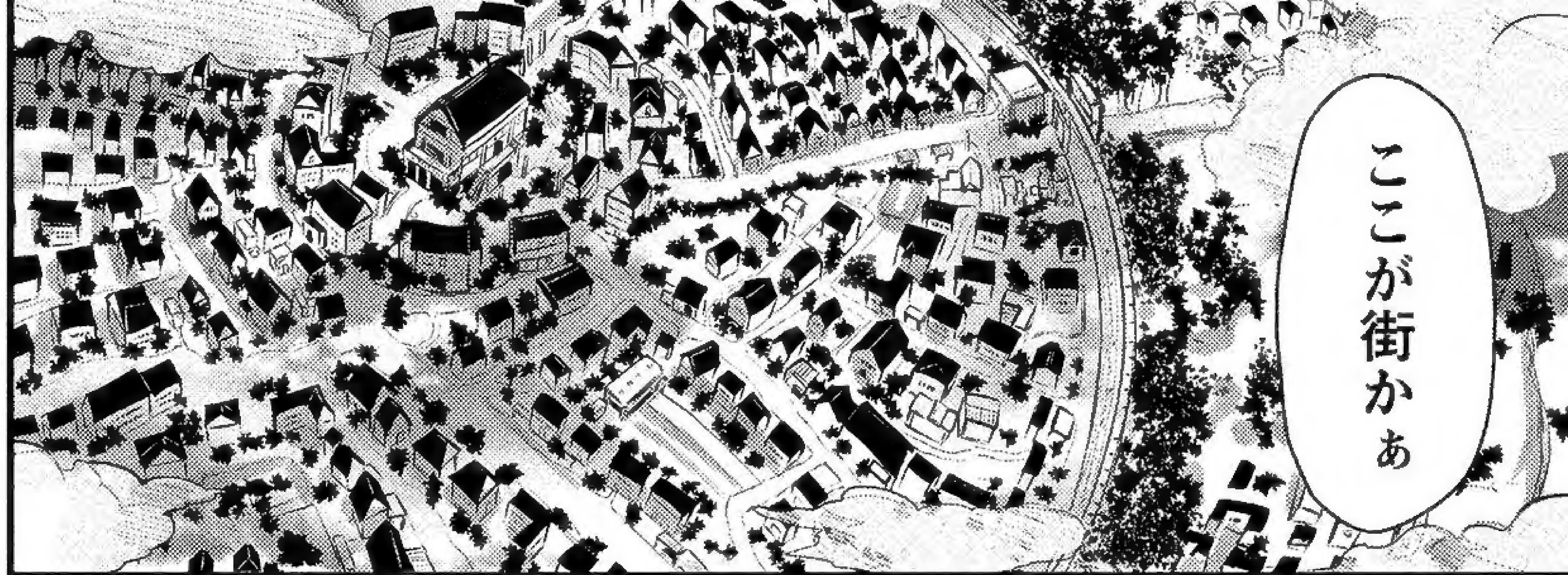
初出:WEBコミックガンマぷらす



ガラ

ガラ…

第06幕 導かれし者


ここが街かぁ

賑やかなところだな
ザワ
ザワ
ガヤ
ガヤ

そういや街に入る前門番と何か話してたけど…
はいっ
ザワ
ザワ

街に入るには入街税がかかるのですが
契約侍祭とその主は身分を明かせば基本的に全ての街の入街税が免除されます

へー 侍祭って すごいんだな

その代わり とある義務を負う ことになるんです

街のために 働けー とか？

それはまた 落ち着いてから 話させてください

でも その義務を 負ってでも どうしても 無料で街に 入りたかったのです





もっと魔物を倒して皮を剥いでやったらよかったたな



いえ十分ですよ

お金は盗賊たちの討伐報酬と

これらを売れば十分手に入ります



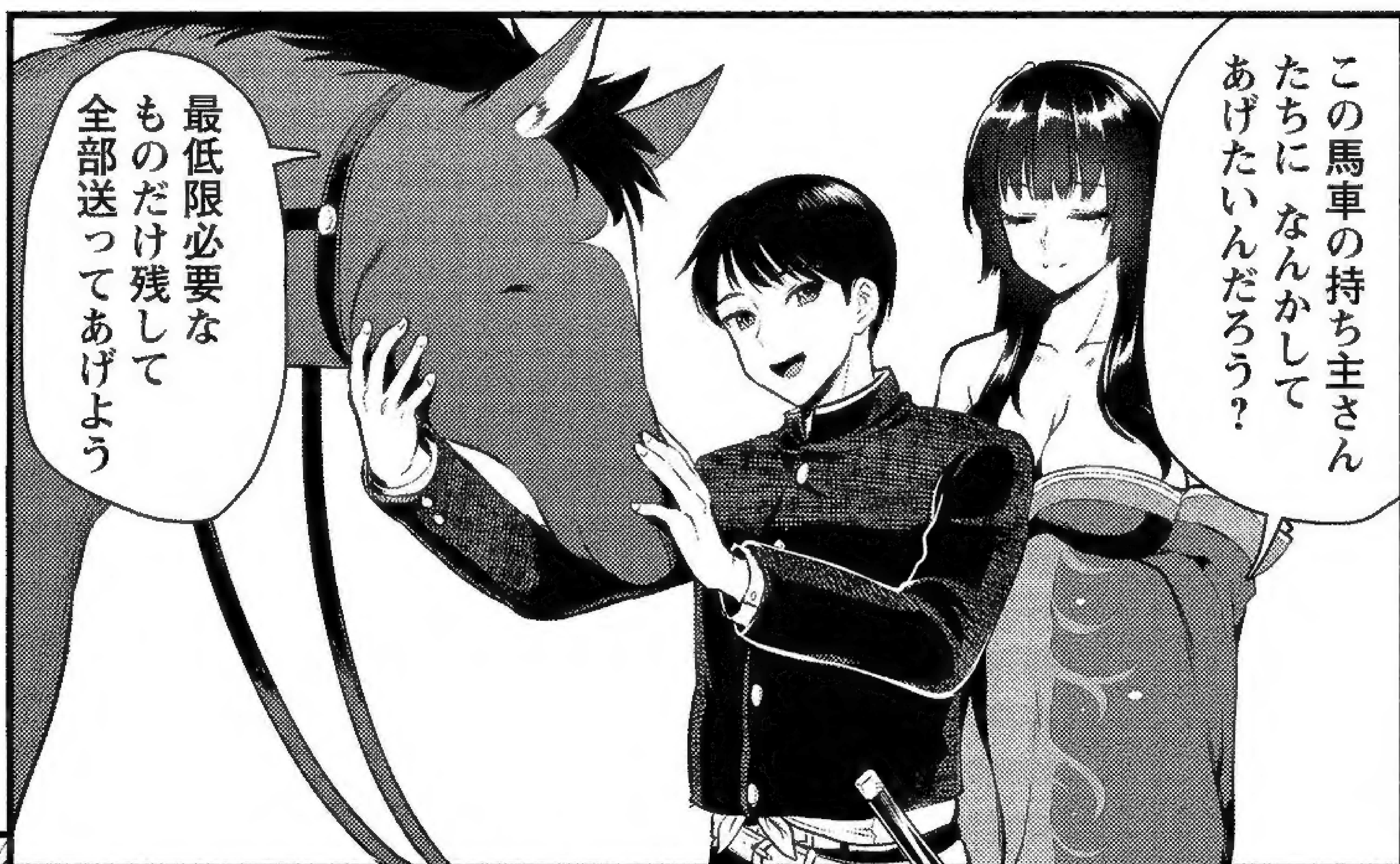


え！まだ何も言ってませんが？

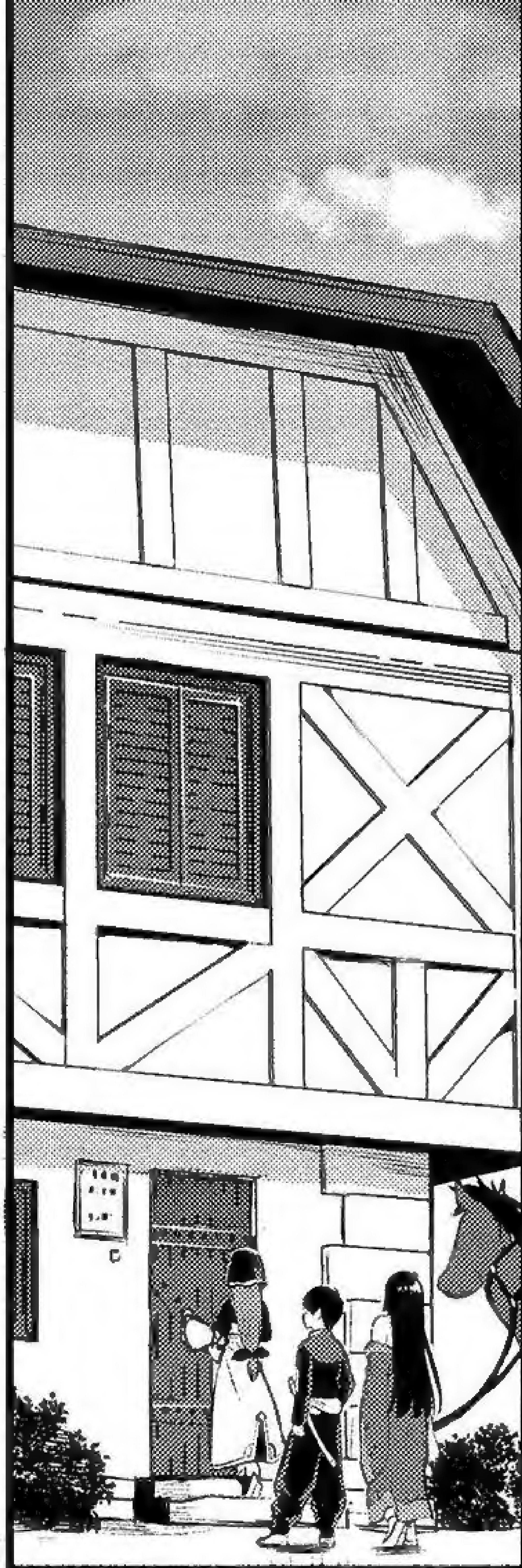
そんな顔して頼もうとすることを

駄目なんて言わないよ

俺たち仲間なんだしさ



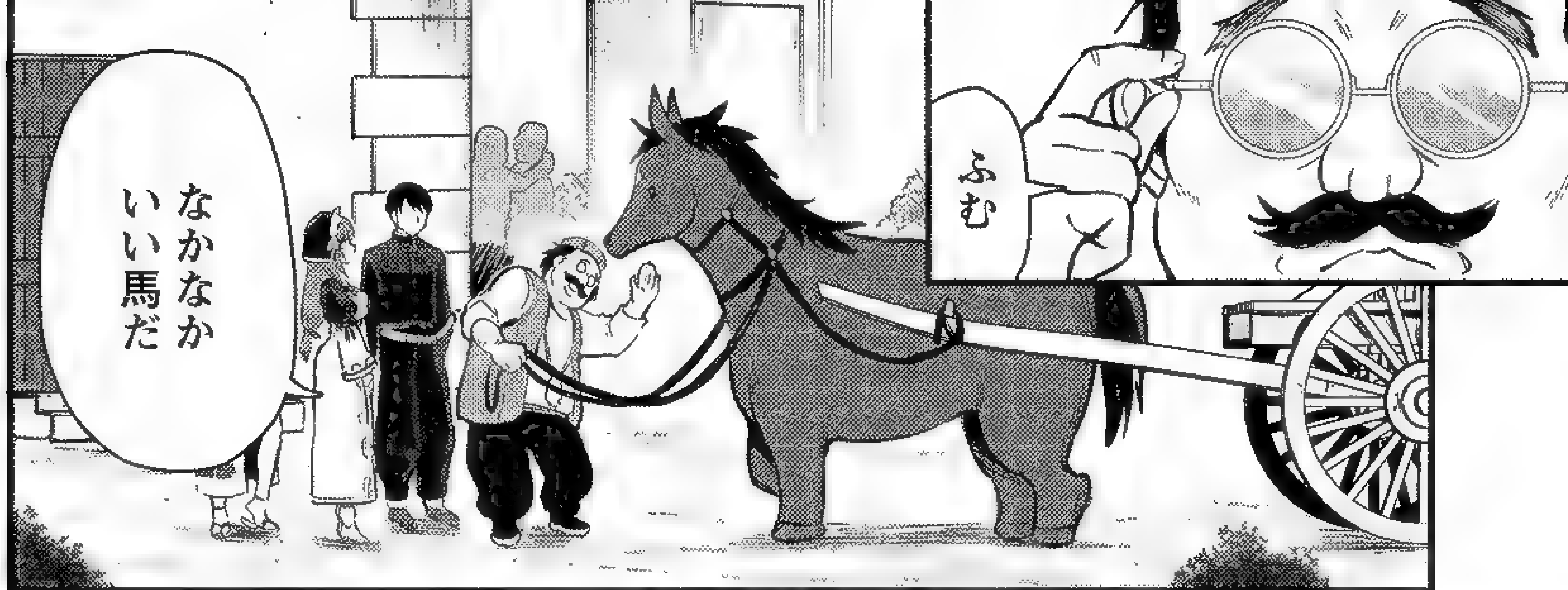





盗賊に奪われた財産は取り返した人のものになります
ですから これらの財産はすべてご主人様の正当な財産なんです


それを送りたいというのは討伐の報酬を横取りするような――
ポン
気にしなくていいって

あなたたちと契約できたことを誇りに思います
こんにちは馬(ラーマ)と馬車を買いとっていただけませんか


ふむ
なかなかいい馬だ


交渉をお願いします
ス


そうさな
なかなかいい馬と馬車だが価値はわかるまい
20万マールで
もう少し上げてください


少しは粘るか
ほう
この馬はまだ若く健康です
20万は安すぎます
なら25万まで上げようか


26万
まだです
27万
他に行って売ってきます
28万
す…すごい
まだ
これもひとつのバトルよのう


29万だ
これ以上は――
ゼェ
ゼェ
ゼェ
意外とやりおる…
確かに この馬と馬車なら
35万は出してもいいが…



35万だ
！
…えっ


――はい
35万マールですね
ありがとうございます

それにしても
びっくりしたよ
いきなり35万を
提示してくるなんて

ふふ
あれは『交渉術』の
スキルです

相手が脳裏に浮かべた
最高額を表に引き出す
スキルなんです

なので私は
最高額を思い描く
タイミングを見極めて
スキルを使ったんです

マジで全部
それで換金
してきたの!?

おー

いいえ
さすがに
ズルみたいで
悪いので
馬にだけ

システィナは
いい子だな

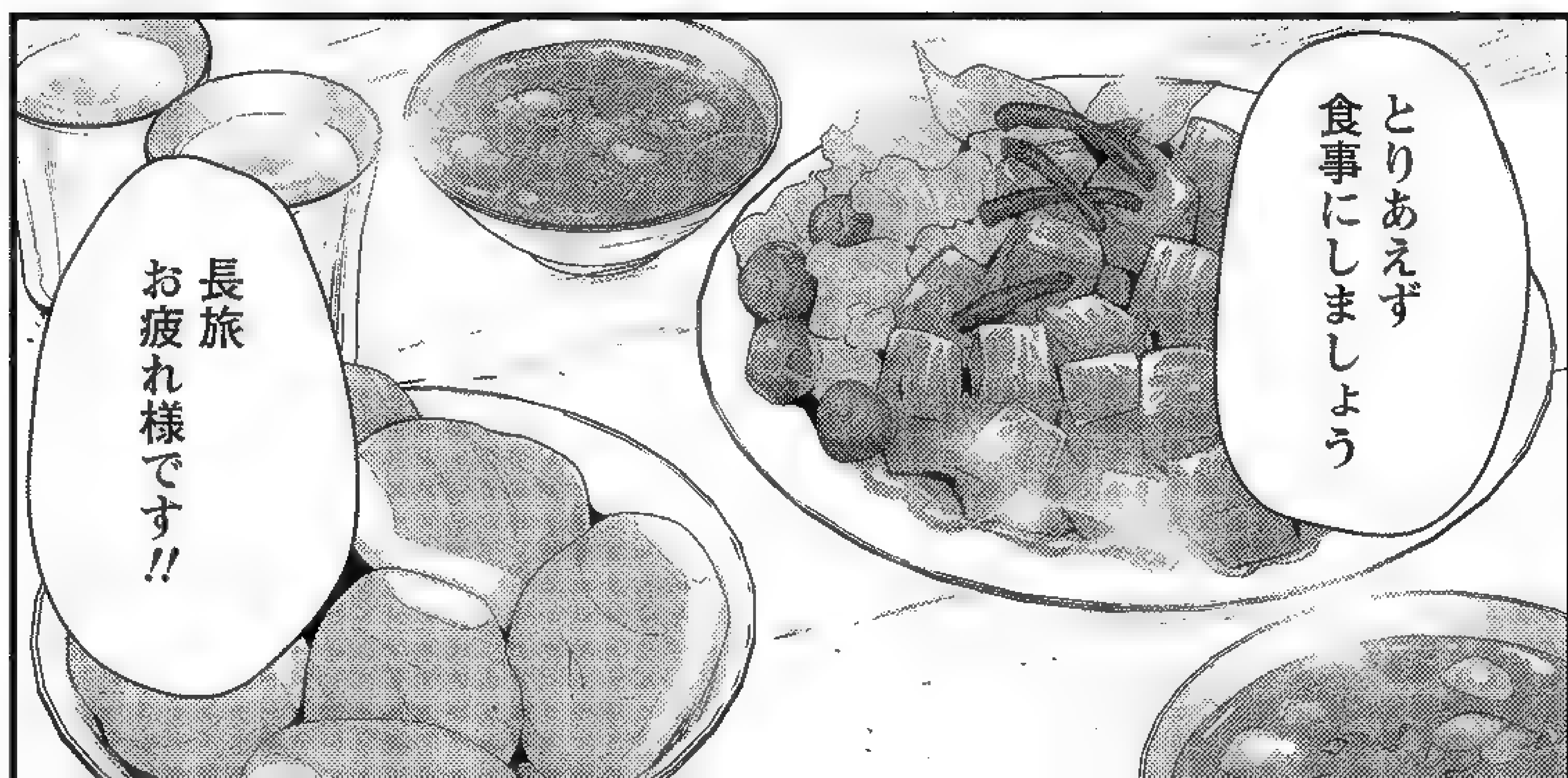
あ 宿が見えて
きましたよ

これで
落ち着けるな

ざわ
がや
がや
はいよ いらっしゃい
泊まりなら ひと部屋20マール だよ
ふた部屋に 分けるかい？







これが
酒というものか

発酵酒
この世界の
定番らしぃよ



うむ！ うまい

この お野菜の
焼いたのもおいしいです

ひと心地ついたところで

私たちに生じた義務についてです それは――

「塔」の探索です

塔？

「塔」とはひとことで言えば

魔物を生み出す装置です



塔──それは
古くから存在する
10の主塔のことです

塔の中は無限に
魔物がわいてくる
ことから

『塔は魔物を生み続け
塔内の許容量を
超えると外へ転送する』

この学説を裏付けとして
3つの主塔が倒され──

その後その土地は
魔物が発生しない
安全地区となり
繁栄しています

そのため 各街では
安全と繁栄のため
塔の探索を推進
しているのです

なるほどな

その塔とやらに
行ってみるのも
悪くないいね

ふふ　ソウジロウの修行にちょうどよいではないか

お前ら2人は実戦でこれでもかってくらい鍛えてやるぞ

酔ってるな蛍さん…刀なのに

……






ここが沐浴場か――


フロみたいなものらしいけど
チョロ
チョロ
なんせこの世界は――


おフロ?
おいしいんですか?


だもんなー
パシャ


フロがいいなー
おフロ入りたいなー
ホワ…

こんなふうになったりして……

キャッ
キャッ




おや
蛍さん
初めての沐浴
どうだった？


ん
これはこれで
悪くないいな
パサァ
身が引き締まる
感じがしてよい
これが湯の中だと
今度はいい感じに
弛緩できるのだろうな


いつか
作りたいね
温泉
ソウジロウの
甲斐性に
期待せねばな

――さて ソウジロウ

もう出るの？ システィナが まだだよ

――ああ システィナが 戻ってくるまで

訓練だ

場所は 休憩室の こっち半分で よかろう

私の胸を 揉んでみよ――！

ムニ

ムニ

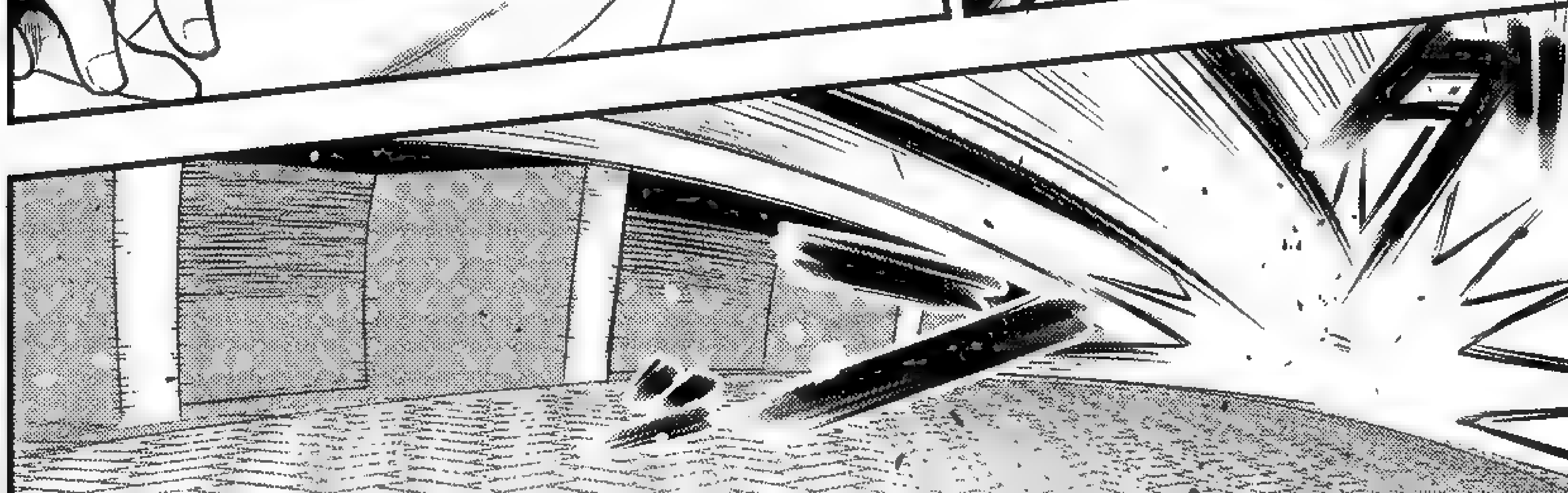
だが簡単に揉めると 思うなよ 私はこの 部屋の半分だけを 使って避けるからな



言うたなっ

お前もイイ声出してただろう

行くぞ



ダッ
ダッ
ダッ
ふむ…



ブン
ひょいっ
スッ
ハァ
ハァ
ハァ
少しコツが掴めてきた!!

この!!

胸(おっぱい)に導かれるまま体を動かせば――

ダダダダダッ

ぜぇ

はぁ はぁ

カッ

ポヨンッ

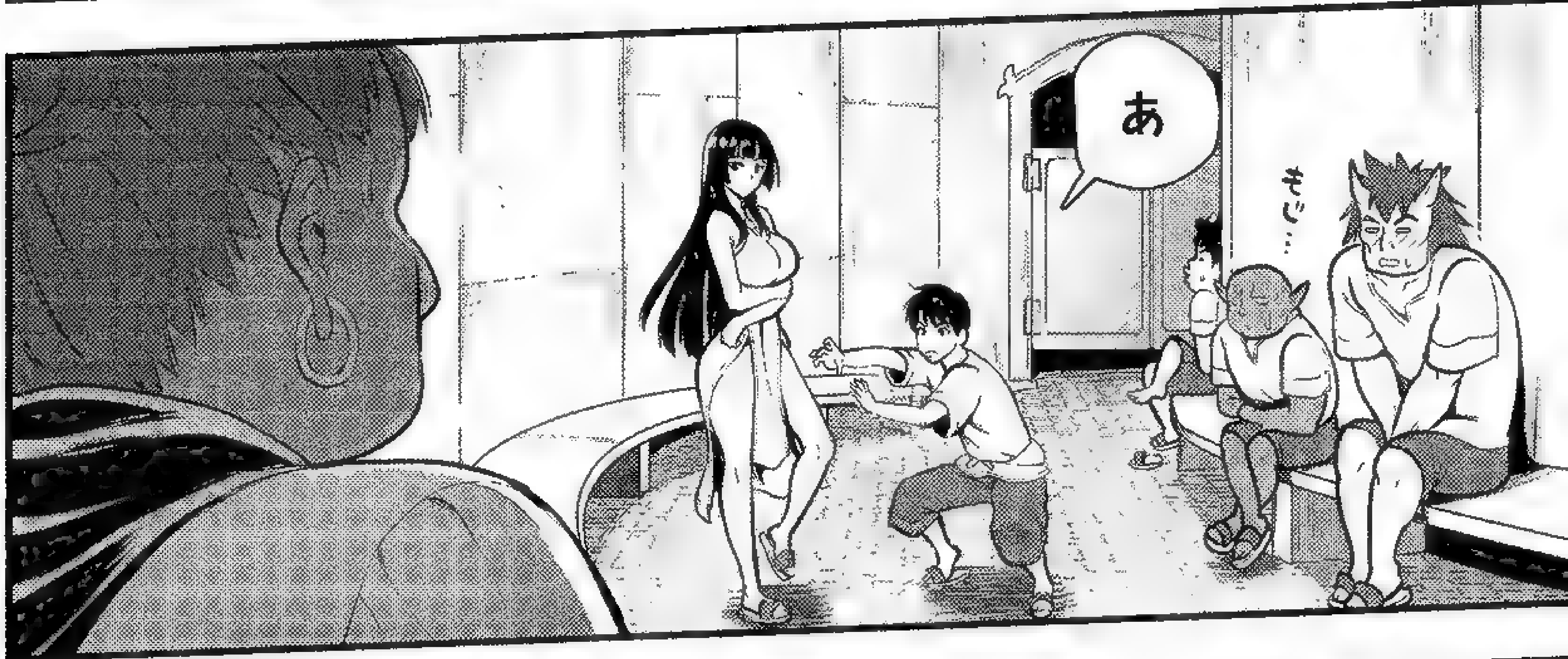
たぷん たぷん

いいぞ その調子だっ

ボヨン

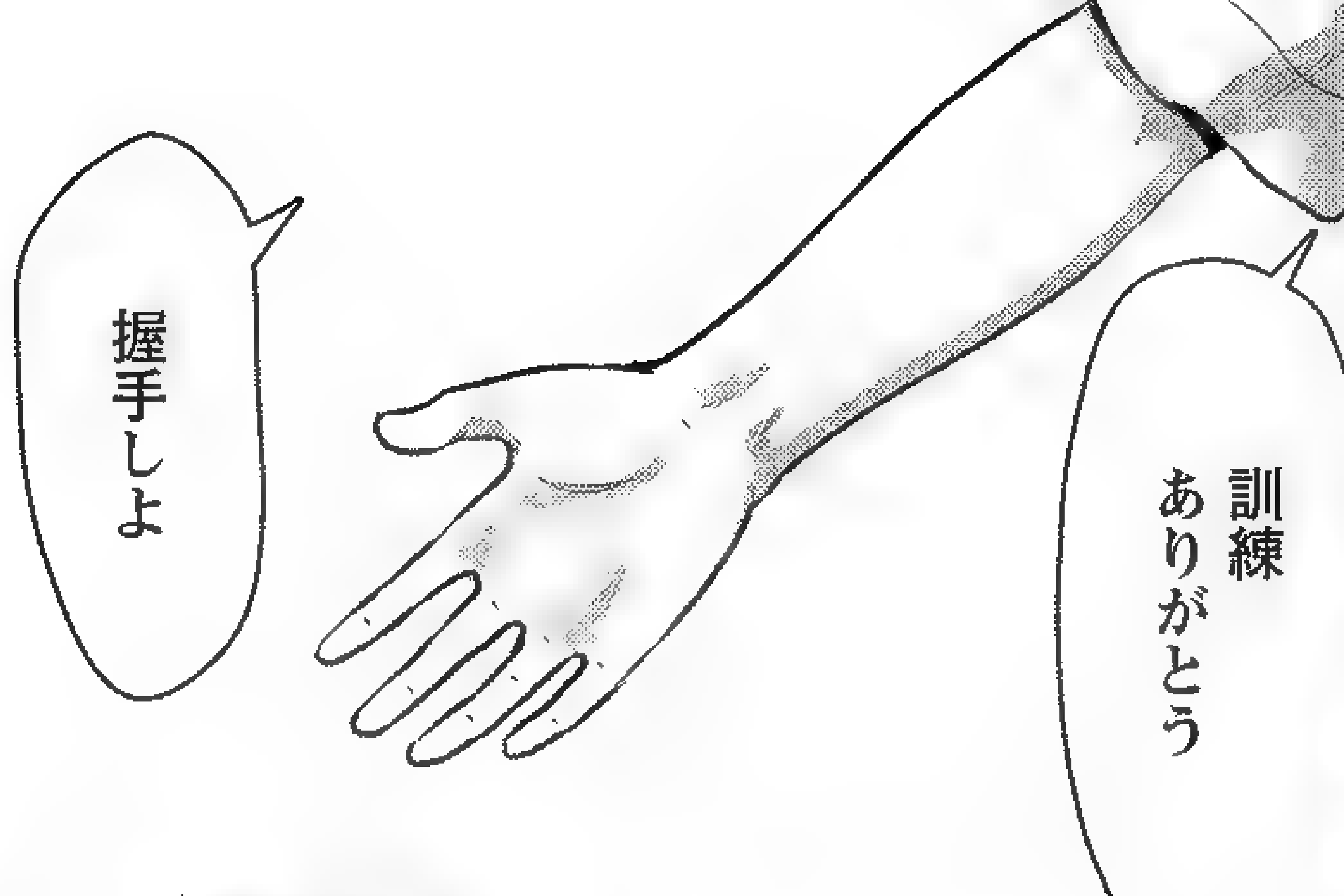
カッ

ちょっとあんたら
一体何してんだい！






蛍さん


訓練ありがとう
握手しよ

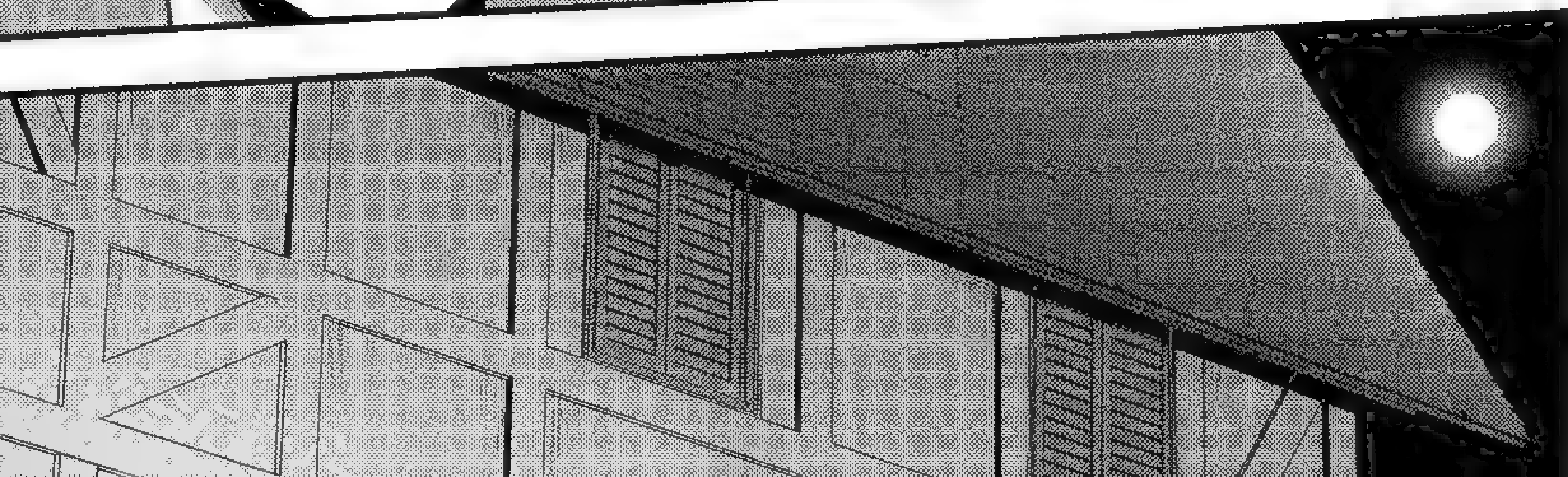

かぁ…
お前というヤツは——

ぎゅっ!!

煩悩を集中力に昇華してからの動きは悪くなかったぞ
えへん
その動き方を日常から心がけておけ
煩悩まで利用されて訓練させられたとは
ははは
お2人とも
そろ…
どうなさいました？
こんな真ん中で
パッ

ぺこ
お待たせしました
つや
つや
おおお 双子山が輝いている!!





ふー

やっと落ち着いて寝られるー

クス

蛍さんは食堂でしばらく飲まれるみたいです

ぼふっ

ご主人様

寝る前にひとついいですか？

その服脱ぎましょう

え!?

装備を整えるのは明日ですがちょっとしたものは買っておいたんです
あ そういう
なんだ 俺 Hなこと期待して――
ゴソ
ゴソ
ゴソ
――って何してんのシスティナさーん
？
ぬっ
侍祭として脱がせていただいてるだけですが？
待って 今は訓練の熱がおさまってないというか
ぎしっ
ぐらっ
何を言って
あ

ドサッ
ちゅっ
ドキ ドキ
ご…ごめ

第6幕●END

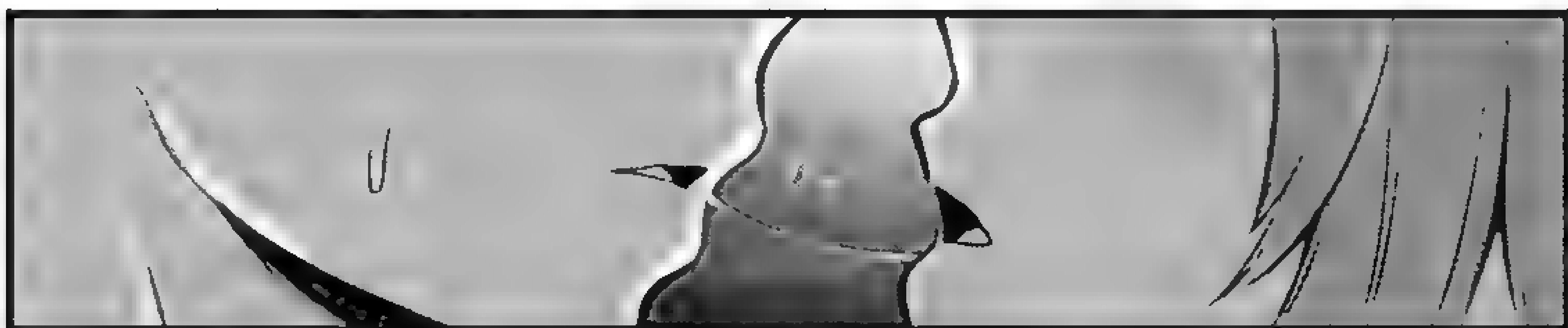



キャッ

システィナ



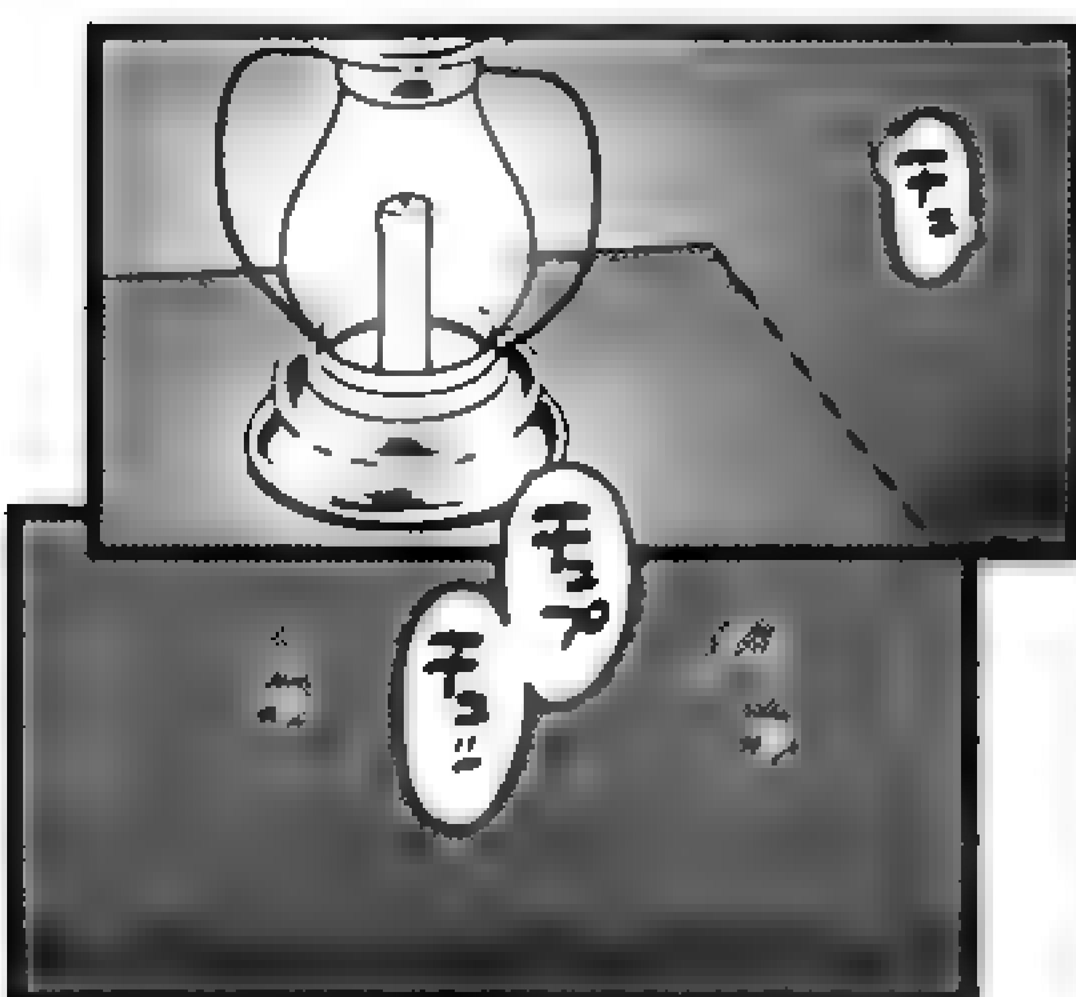







チュウ


ちゅ
ちゅっ


チュ
チュプ
チュ…

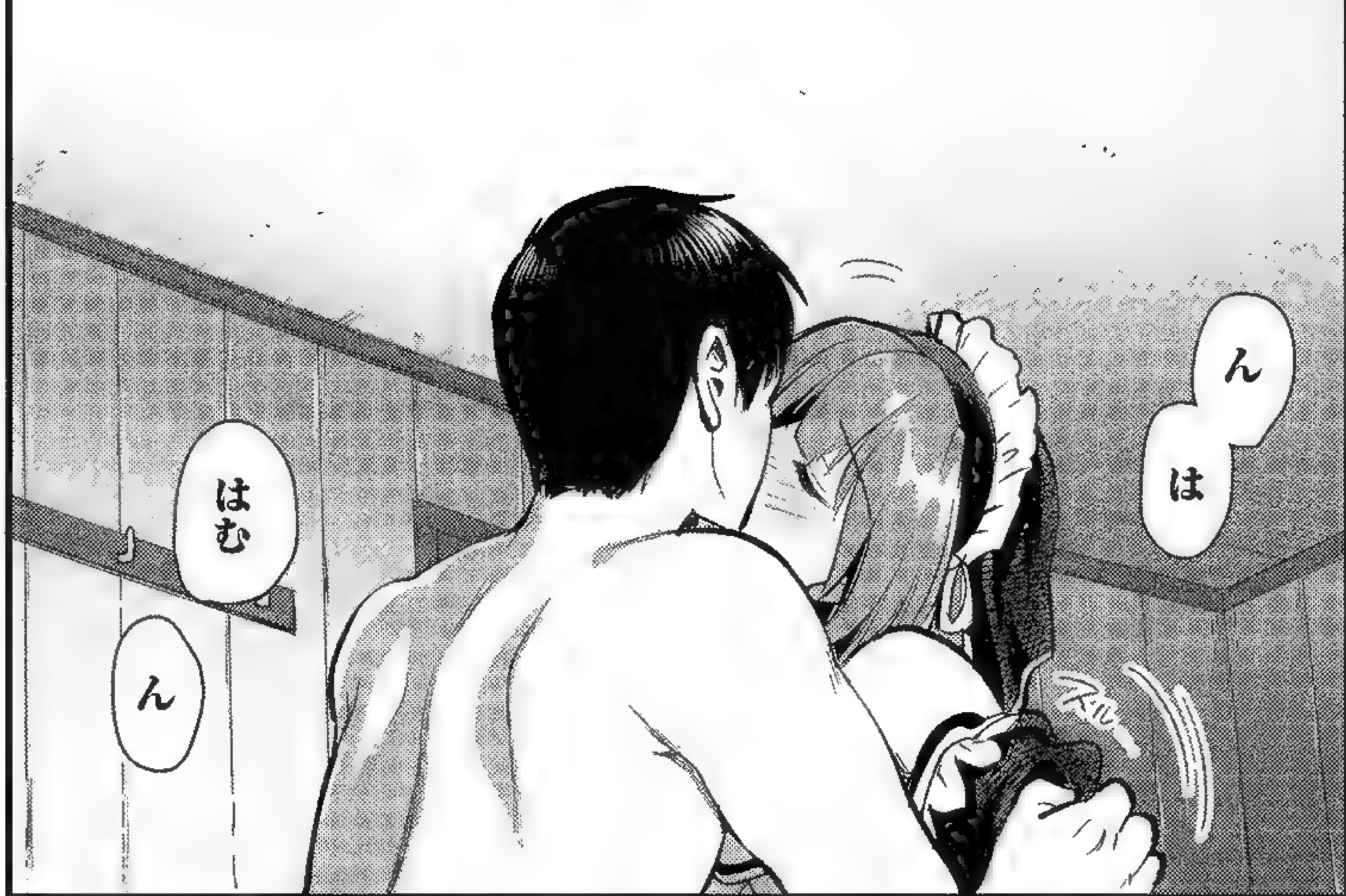

あはは
結構 息
苦しいですね
そうだね
キンチョーして
息止めて
しまった


システィナとは
会って間もない
けど


ご主人様だって
私とは契約がある
からだなんて…


思ってない
ぎゅっ
ふふ
やっぱり


ひととき


ん
は
はむ
ん
ズル…


俺がずっと胸見てたの知ってた？
は…はい
むに
むに
むに


たゆん
あ


ん？硬くなった見られてたコト思い出した？
んっあっはっ…はっひっぱらない…で
ピクッ
きゅうぅ…

初めて蛍さんとした時はいっぱいいっぱいだったけど…

あの夜の経験のおかげで…

システィナをいじめながら脱がすほどヨユーあるぞ 俺!!!

あ

あ


システィナの顔見ながら こんなこともできちゃう
クチュ
クチュ
クチュ


いっぱいなめて♡
愛して——


——ん?
キス
キス
ぱく
ぱく

かわい〜〜〜〜
ゆっくりいくよ
力抜いて
はい
ギシ
ん…
ギッ

素晴らしいひとときだった!!

はぁ〜…

はぁ〜…

は〜







待て…待てよ
蛍さんは もとが刀だから
気にしなくていいと思うけど

いっぱい出したな

ふふっ


システィナ
何も考えずにしちゃったけどあの…
大丈夫…かな
もぞ
もぞ
もぞ


大丈夫です
だてに『房中術』を会得してるわけではありませんから
ヒニンはおまかせください
エヘン


房中術すげえ!!!


そろそろ蛍さん迎えに行きましょうか
そ……そうだね

ザワ
ザワ

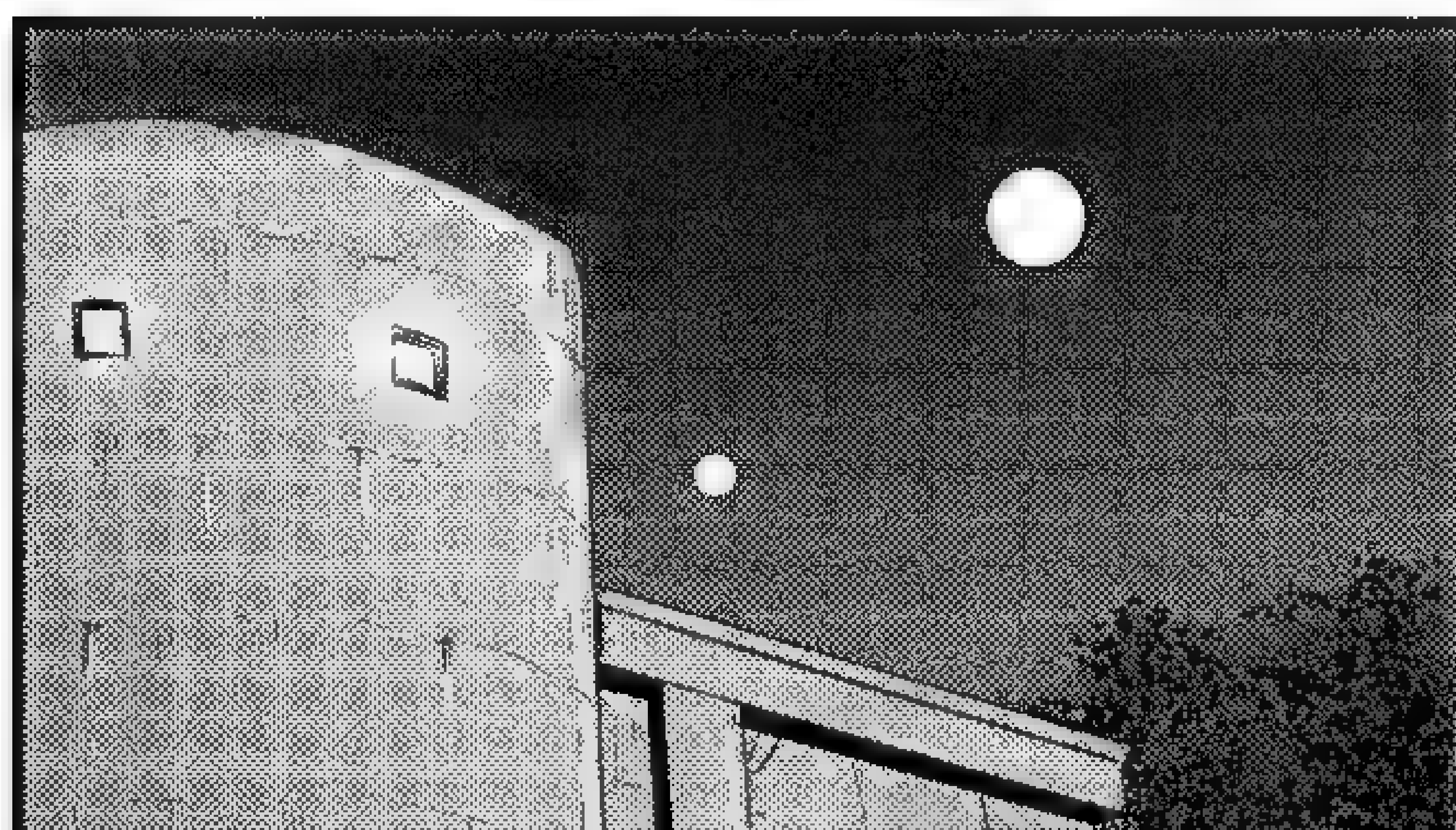
ふふふ
ずいぶんお楽しみだったみたいだな



今夜 私は刀になっておこう







では…
お背中流しますね
ご主人様











前…洗いますね

もにゅっ

あーたまんない〜〜〜〜〜
タオル1枚が
こんなにもどかしい
なんて

したいしたい
システィナと
またちゅっちゅしてペロペロして
あんなことこんなこと
しまくりた———い




ありがとう
今度は俺が
背中を流すから
ピクッ
ご主人様に
そんなことって
…前っ それ前です
ムニ
ムニ
ムニュ
ヌル
ヌル
ヌル
いいから
いいから
くちゅ
くちゅ


くちゅ
ぬちゅ
ちゅ
そこは…
あっあっあっ
ぬちゅ
ぬぢゅ
ぬちゅ
あ〜〜〜〜っ
ビク
ビク
ぬぢゅ

キレイに
なったね♡
システィナ


ギシ

はん
あっ

あん

すご…
システィナ…っ
もしかして…

はひ♡
ほーちゅー術でふ♡

あっあっ
システィナ
おおお

ギシ

ギシ

ごひゅじん♡
ひやま♡

らして♡
くらしゃい

あ あおおお

ゴクン

ニッコリ



さらに素晴らしい
ひとときだった

は〜〜
は〜
は〜
はぁ〜



『房中術』ハンパなかったなぁ…

ドキ
ドキ

俺のスキルの『精気錬成』や『魔精変換』ってなんなんだろう

エッチなことに役立たないかなあ…

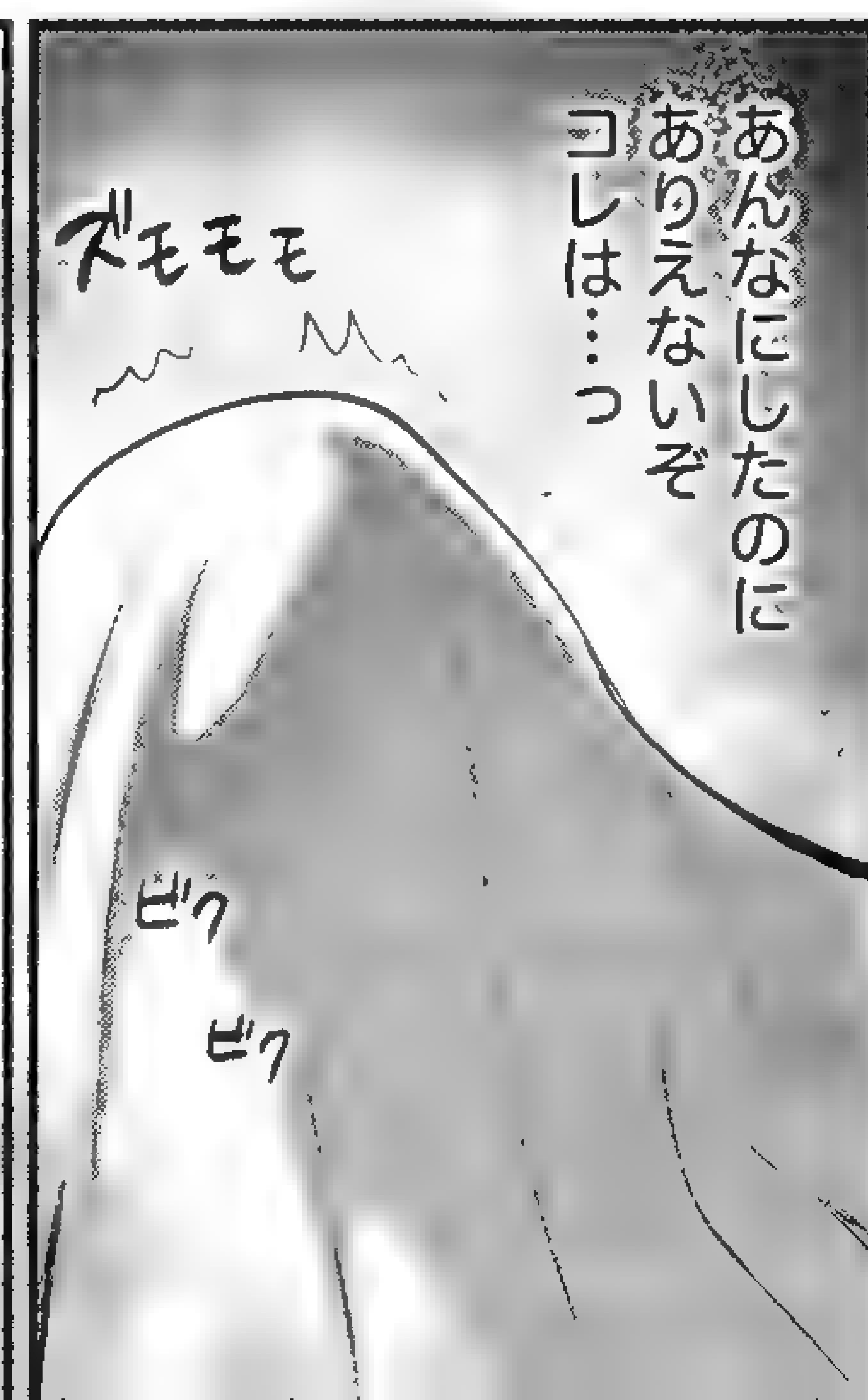
試してみたいな『魔精変換』へんかん……ッ



な…なんだー

俺の…俺のマイサンが…!!

ズモモモモ…ッ






どうしよう
システィ――


ナ……
スー
ぷるっ


ドッ
ドッ
ドッ
ドッ
ドッ
ドッ


システィナ
…はあ
むちっ
はぁはぁ
システィナ
いい…よね

やめんか



魔力については明日システィナにしっかり教わるとしよう

今日はもう休ませてやれ

今は

がばっ

私がなんとかしてやる

蛍さん



翌朝 蛍さんのステータスを見たら

あっあ

ソウジロ…あ

んっ あっあっ

ランクが上がり性能がのきなみ上がっていた——

あ——


むに
むに


08
いざ転送

え
蛍さんのステータスが上がってる?

そうだ 今朝 妙に体が軽くてな

それで久々にウィンドウ開いてみたんだけど——

蛍丸
ランク:S++ 錬成値(最大) 吸精値 15
技能:共感 意思疎通 擬人化
共配察知+ 殺気感知+ 刀術
身体強化(人化時)+ 攻撃補正+
武具修復 光魔法

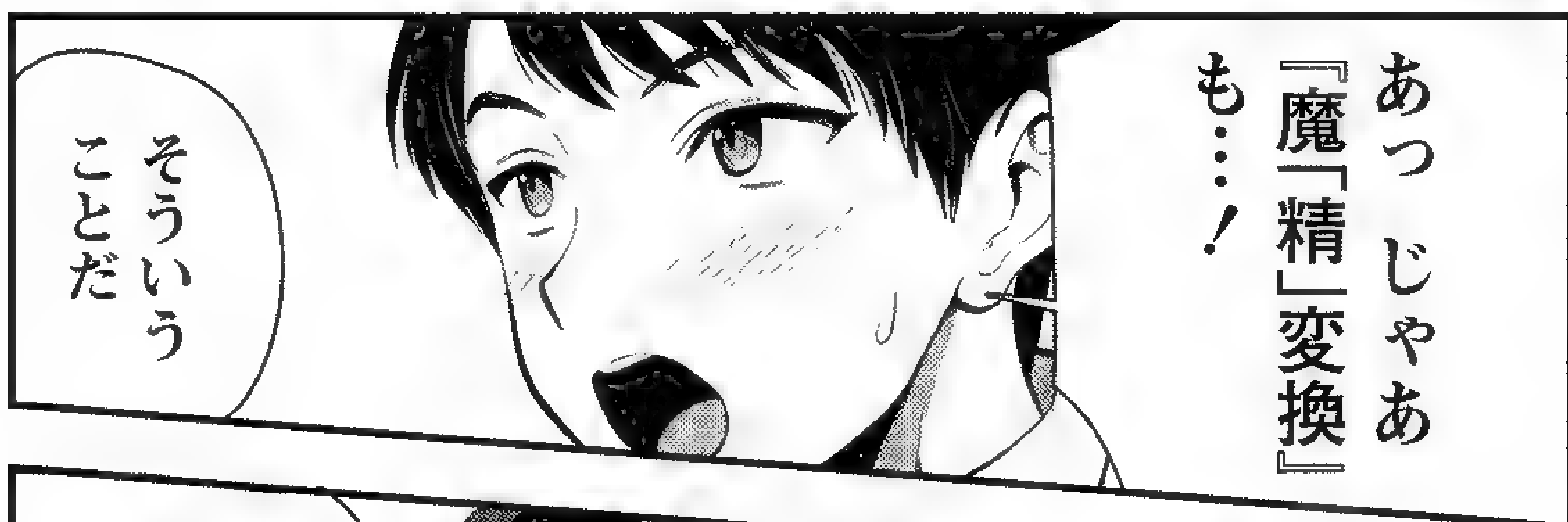




それと この吸精値だな
吸精値：15
吸精・・・
まさか
はわっ
やはりか
どゆこと？
き 昨日あれから激しかったですもんね
もじ
もじ

吸「精」つまりそのまま
ソージローの精だ

それを私が
吸収した
ことにより
ランクが上がった
のだろう






いつか私も
あれくらい激しく
愛してくださいね


う…うん
ムズ




ん？
どうした
桜ちゃん？
なんだ
桜ちゃんから強く
悲しそうな念を
感じるんだ

これは……後悔？

あ

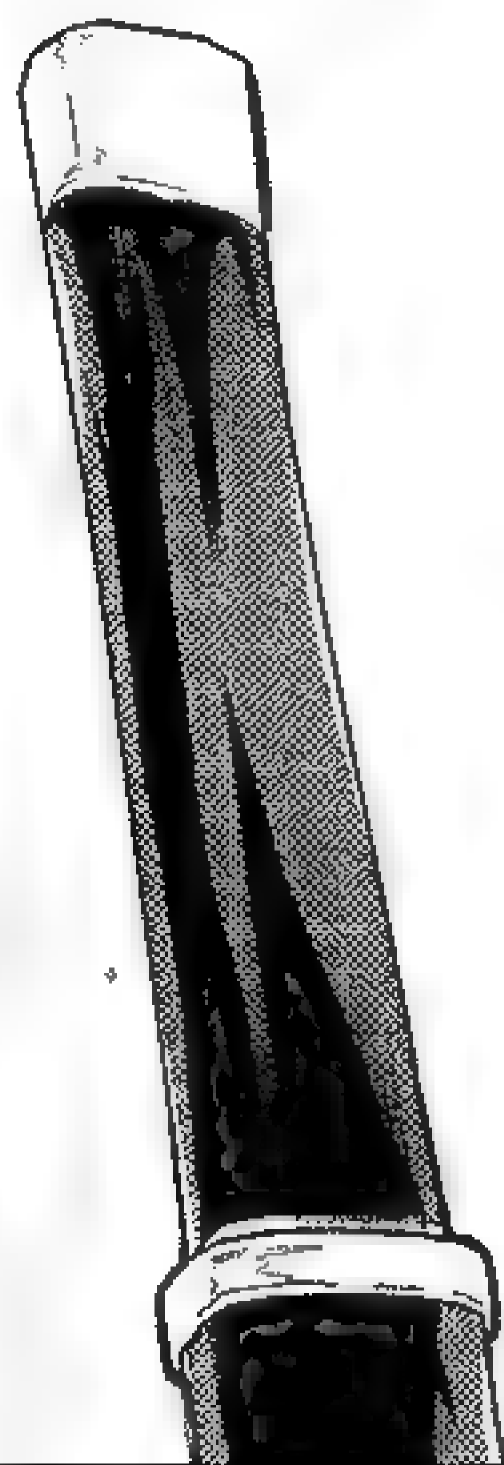
桜ちゃんはもともと吸精値が高かった…それは

致死量の俺の血を浴びたからか

そんなこと気にしなくていいのに

桜ちゃんもなんとか成長してしゃべれるようになろーね





そう考えると つまり 魔法の力も 体内を巡っている ということか

はい

魔法とは 魔力を体外に排出し イメージを付与して 現象化することです

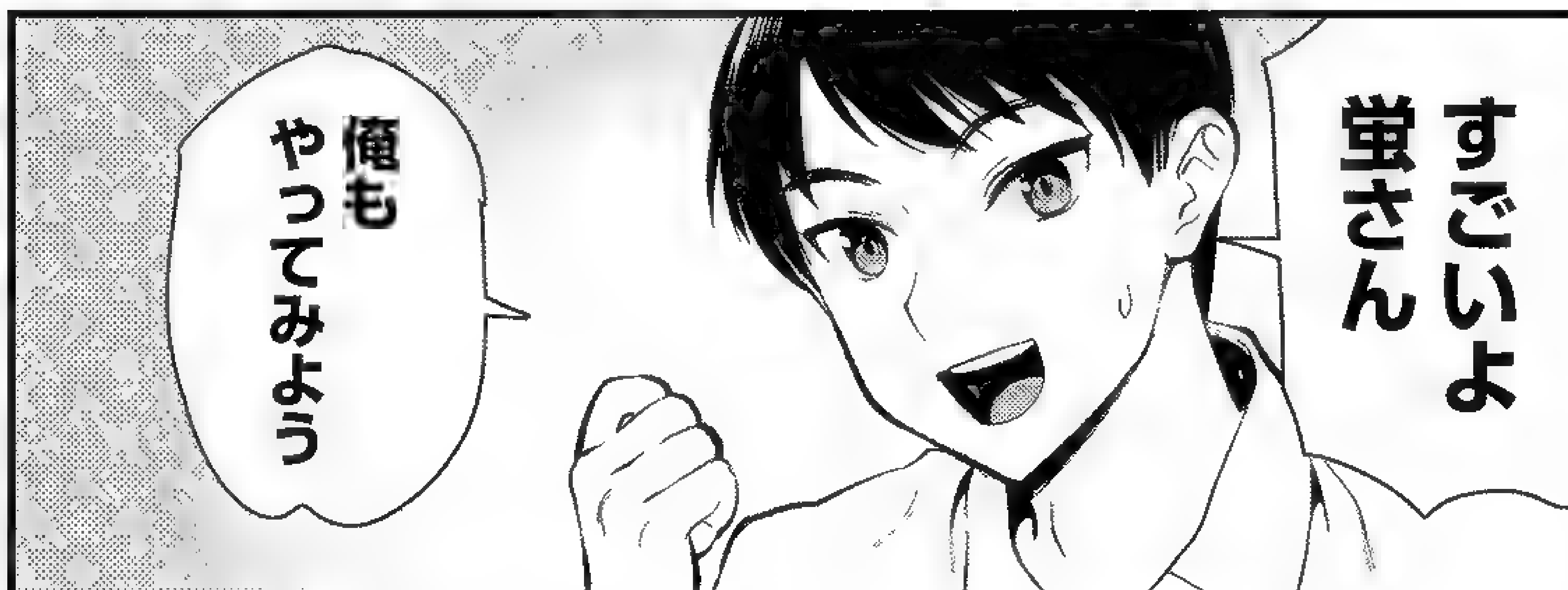
ですが 現象化させるほどの イメージ力を

本来 人は 持ちえません

ですから光魔法や 回復魔法などの 系統化というワク組みが 必要なのです



つまり
ポワ
こういうことか？
おぉ明るくなった


すごいよ
蛍さん
俺も
やってみよう


はーー!
…ダメだ
あれ?


魔力自体は
普通の人より
かなり多いのに
使えない…?
使え
ない…


ははは
気にするな
ソウジロウには
とびきりの魔法が
あるじゃないか

『魔精変換』…
昨夜は壊れるかと
思ったが…

これから毎晩
量を考えて
私に分けてくれ

魔剣師どの

ポン

よし 元気出た
今日は装備買って
明日
塔攻略しよう

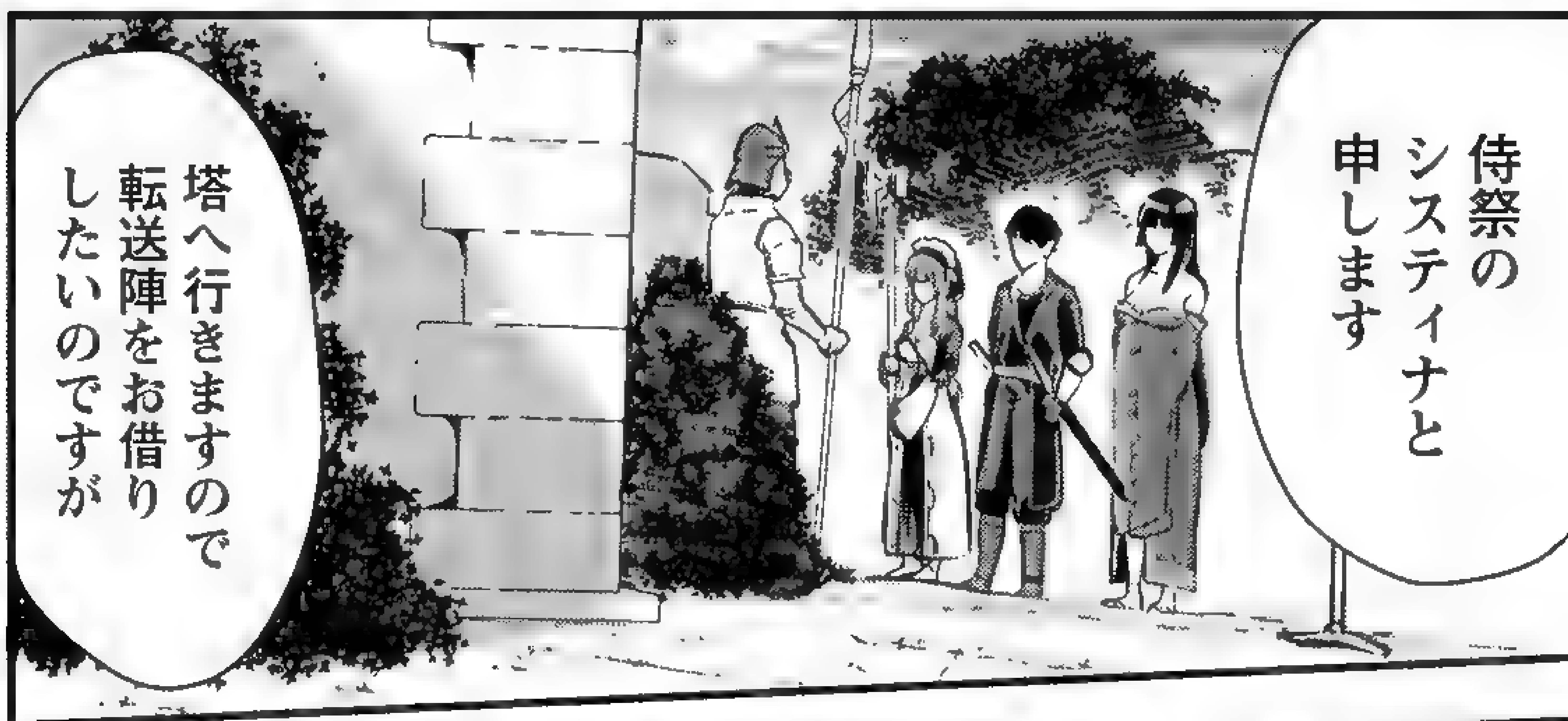

システィナはアックスハンマーかなんか意外
そうですか？

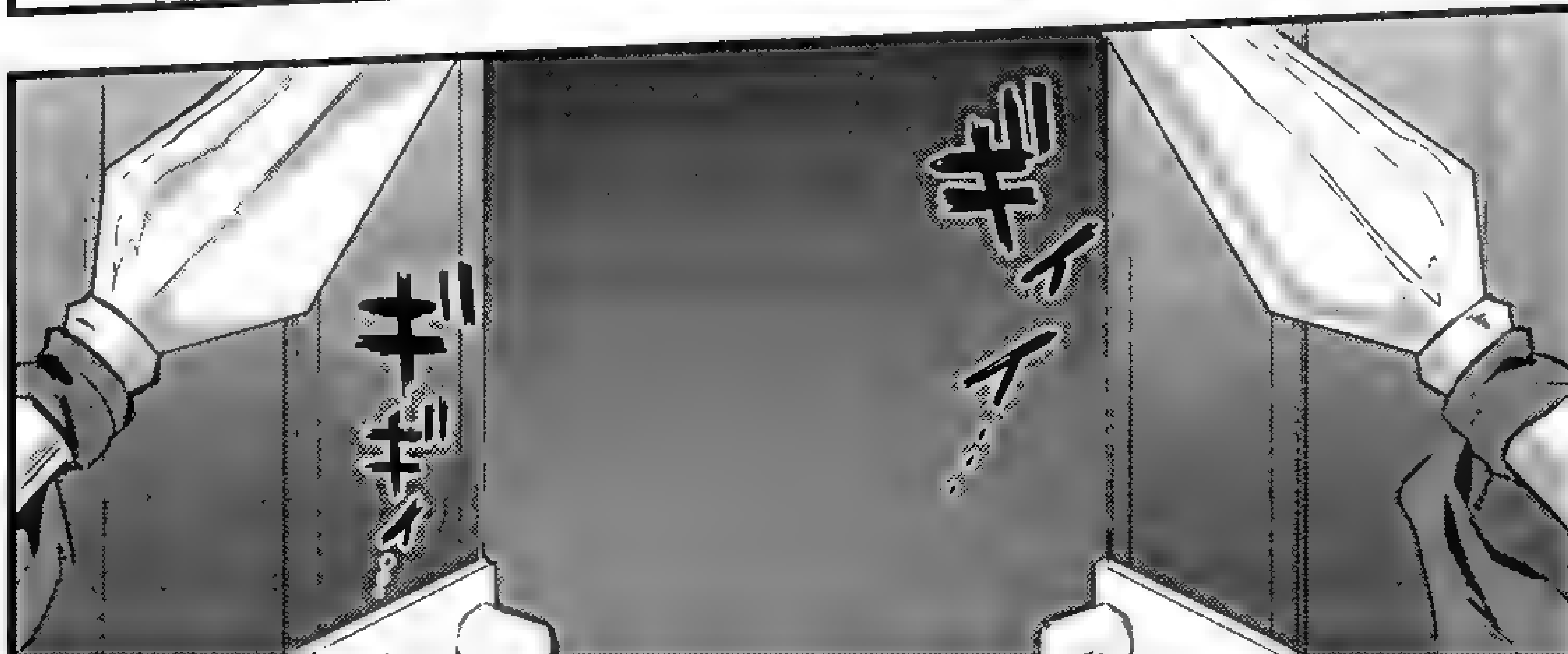

俺はバスターソードと桜ちゃんの二刀流


この剣にもいつか名をつけてあげよう♪


明日からは塔攻略だ早く寝よう


あ　ここが
転送陣の
ようです


侍祭の
システィナと
申します
塔へ行きますので
転送陣をお借り
したいのですが


ギィイィ…
ギギィ


ここが
転送陣の中かぁ

こちらの転送陣は
湖上都市・レイトークへ
繋がっています

1人
片道千マール
いただきます

なんて
エロ制服だ

コホン

塔探索から
この街へお戻りに
なる場合　千マール

こちらの木札を
お渡しします

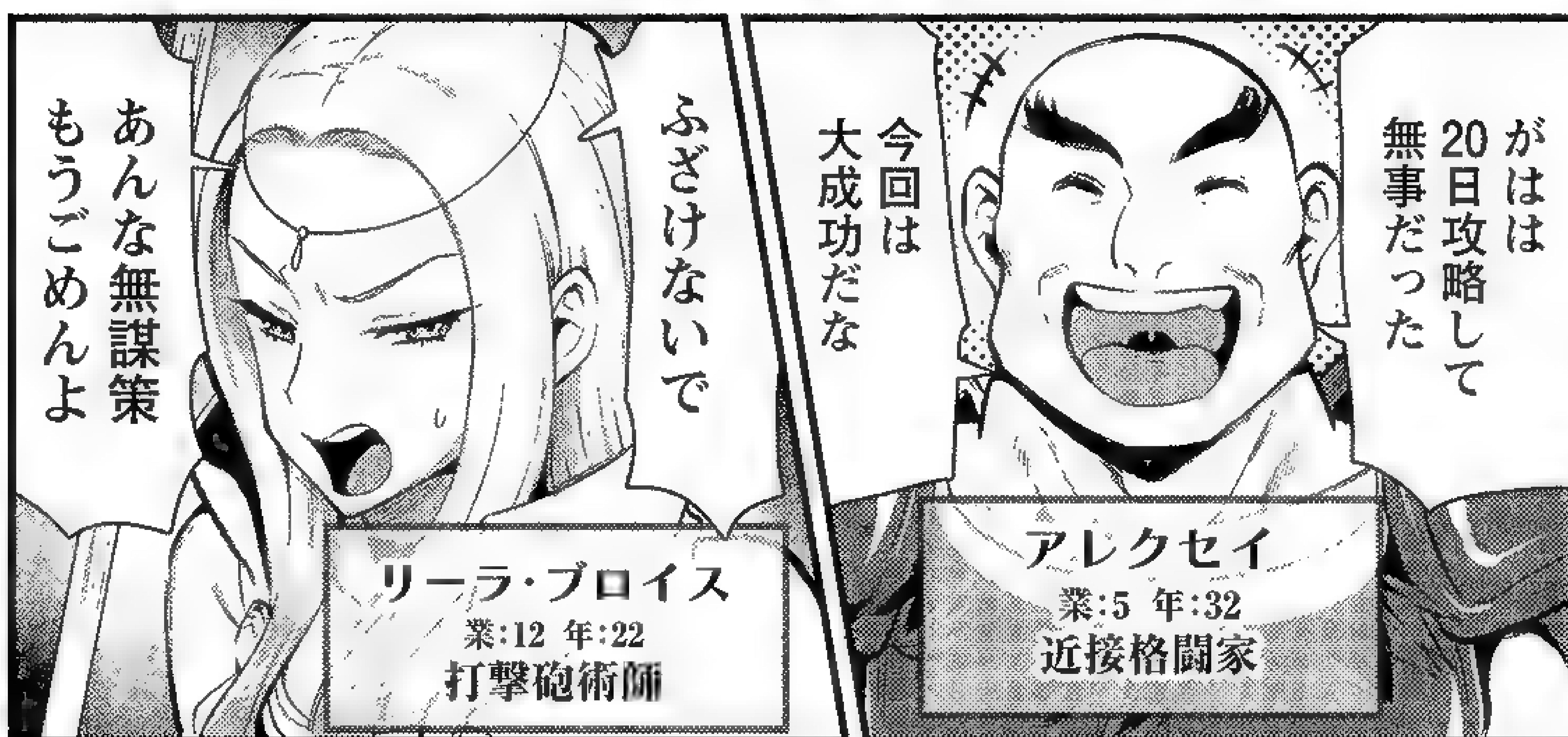
こちらはお戻りの際に
魔石をひとつ以上
お売りいただければ

千マールで買い取らせて
いただきます



あ…あちらから
帰還があるようです


おお
いかにも
冒険者
そういや
『簡易鑑定』って
人にも
使えるのか?

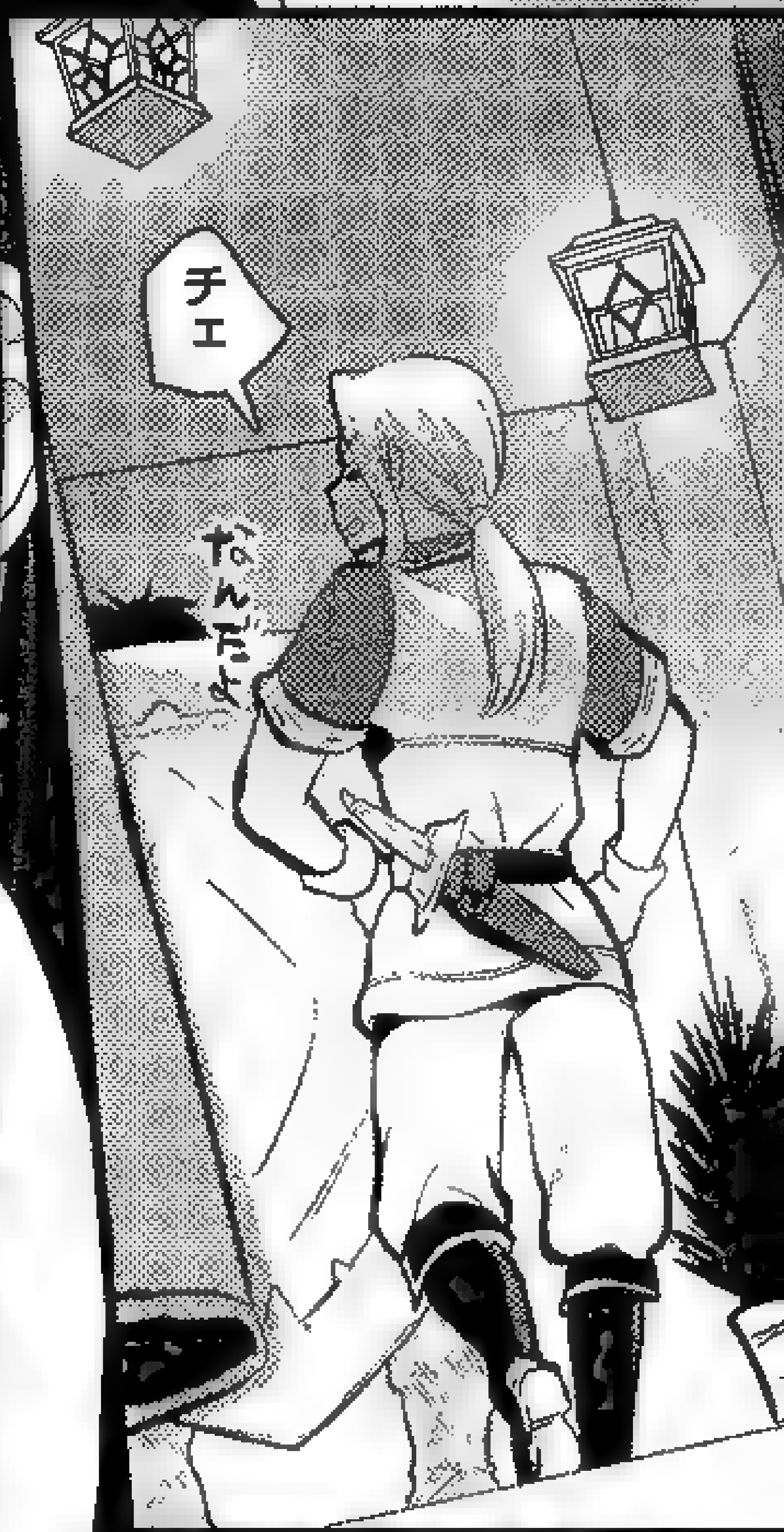

がはは
20日攻略して
無事だった
今回は
大成功だな
アレクセイ
業:5 年:32
近接格闘家
ふざけないで
あんな無謀策
もうごめんよ
リーラ・ブロイス
業:12 年:22
打撃砲術師


俺も 今回
みたいなのは
ごめんだ
女たちを
泣かせたくない
ガルラ・ゴルラ
業:20 年:26
軽薄士
……
リュシエル
業:−8 年:15
小巨人族 神官見習い


つっこみどころしかないパーティだ
関わらないでおこう
!


美しいおじょーさんたち こんなひょろい男やめて 私と組みませんか

結構です



面倒な相手ですね
二度と会わないよう
拠点を変えたほうが
いいかもです

賛成だな

よっぽど
嫌だったんだな
2人とも

それでは
行くぞ

ソウジロウ
様♡

これが
転送陣か

転移部屋は同じ造りになっていますが
あの扉の上の紋章が変わりますので
紋章が変わるまで陣から出ないでください
わかった



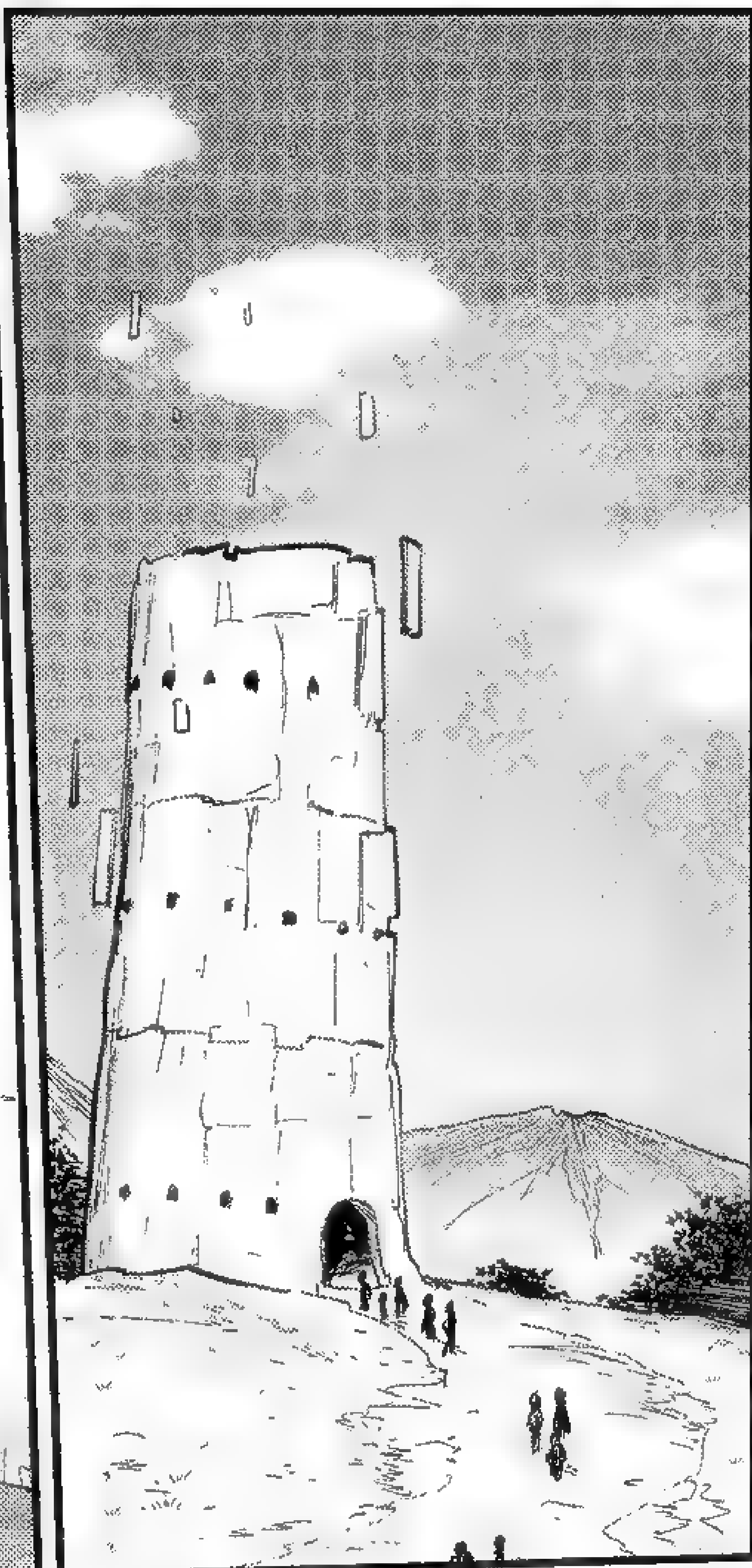

ほう まさしく
湖上都市だな

よし
冒険開始だ!!

第8幕●END



第09幕 塔と魔物



この先に魔物の気配がする



なぜ攻める
システィナ

はっ






なぜ動かない
システィナ
いや
これでいい
ギリッ!





ハアッ







魔物にスキができてたのに待ったのはどうして？
そこで襲っても私の一撃ではきっとかわされていたでしょう



そこですぐに自分の役割を思い出したのは偉かったぞ



役割？
はい 私の術は『護身術』『護衛術』本来 自分から攻めるのではなく「守る」のが得意なのです
攻める
よけられる
受けて
さばく

ご主人様と契約ができて思いがけない力が身についてて

コチン

自分を見失ってたみたいです

システィナー♡

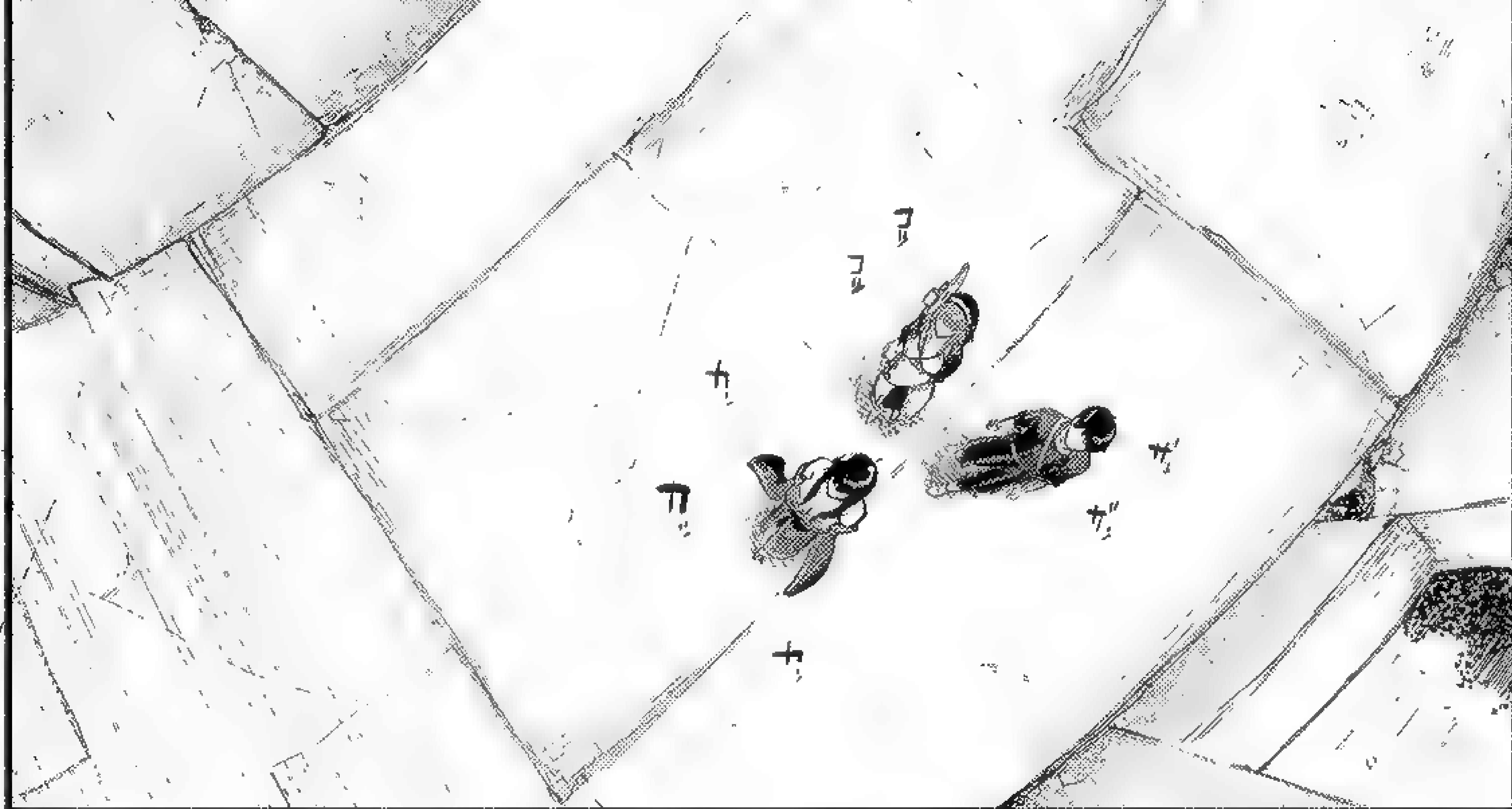
あとにしろ

次はソウジロウの番だぞ　心せよ

ビシッ

はいっ

魔物のいる場所まで案内する少し歩くぞ




ずいぶん広い
エリアだな


外から見たら
3階建てのビルくらい
だと思ったのに
中の
広さも高さも
ケタ違いだ
ふー

しかも何階からでも
窓から降りたら
入口付近へ着くなんて
ゲームみたいだな～
塔についてはナゾがまだ多くあるんですが――
各階層に主と呼ばれる魔物がいて
倒すと次の階層へ行けます
ですが倒した者が上ると主は再び現れ――

最後の階には
塔主がおり 倒すと
塔は崩壊します

この塔は「選択型」の塔と
呼ばれていまして

まず必ず一階層から始まり
順に魔物が強くなる階層
へと上っていきます







グル…
グルルル…

タワーウルフ
(一階層)
ランク:G

ジャキッ…



おわ危なっ

ゴロン

ズザザザッ

おっと

お前の相手は私じゃないぞ

ガッ

敵を後ろに
行かせるなんて
前衛失格
蛍さん強いからいいけど
ダダッ
くそっ
ハア
危ない
ソウジロウ様
左ですっ



え…
!?
仕方がないな
グルルル
やばい
やばい
やばい

邪魔だ
のけ！
システィナ
少しだけあいつを
止めておけ
殺すなよ
はい





先ほどシスティナ
から聞いたが

魔物は塔が
排出しているらしい

ここで倒されなかった
魔物が外へ出る
――そして

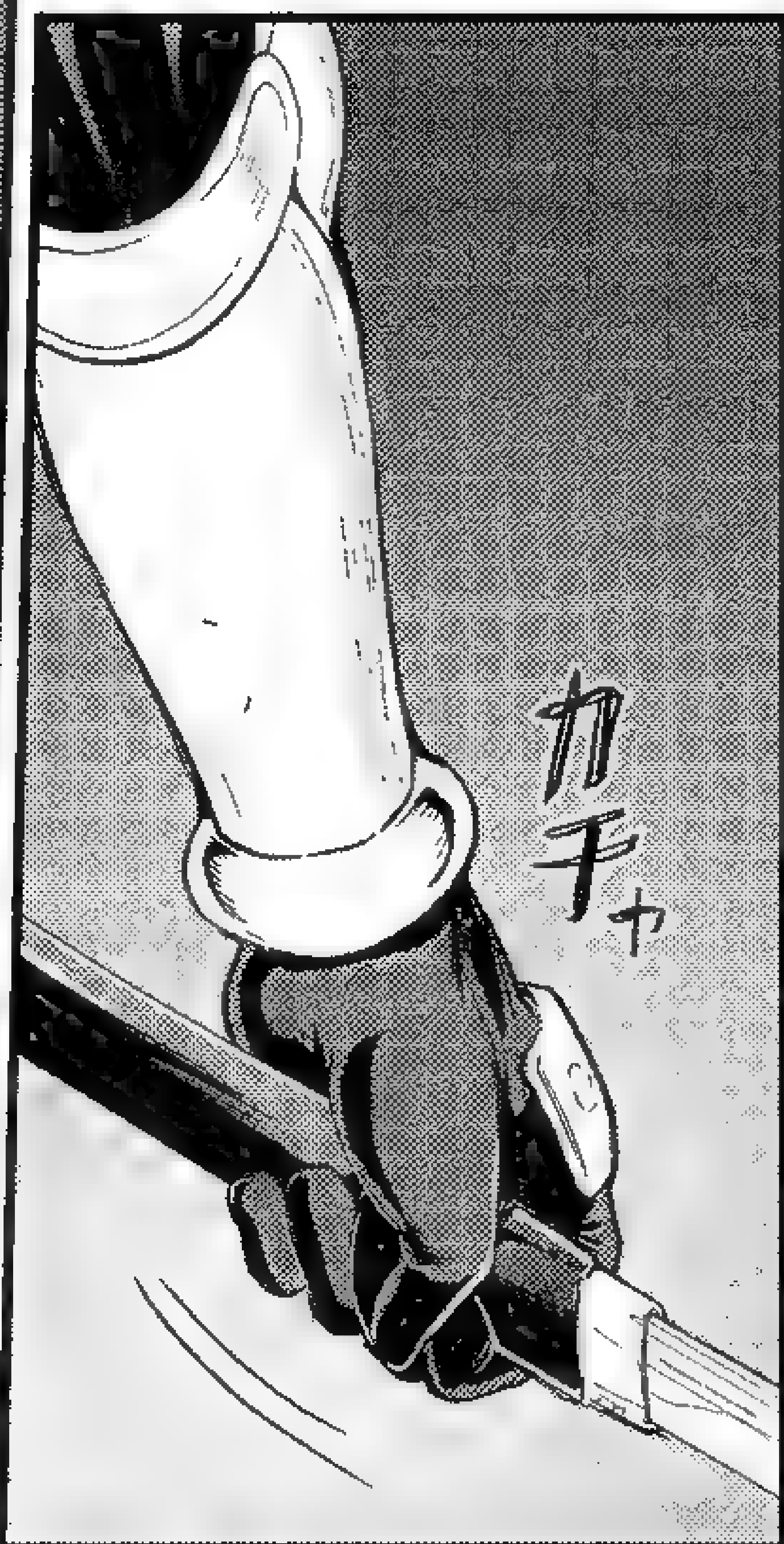
何をすると
思う？



意味もなく人を殺す…

魔物が人なら間違いなく「悪人」ではないか？




ザッ

カチャ

今度はしっかりな

システィナありがとう
もう大丈夫
交代してくれ
ガキンッ
でも──

はい

よく唸る獣だ

グルルル

思い通りにいかなくて腹が立ってるのか





悪人の考えなんて

関係ない――

悪は排除するのみ

第9幕●END





第10幕 魔物狩りの末



動きが全然違う

そうだな

本当に面白い男──

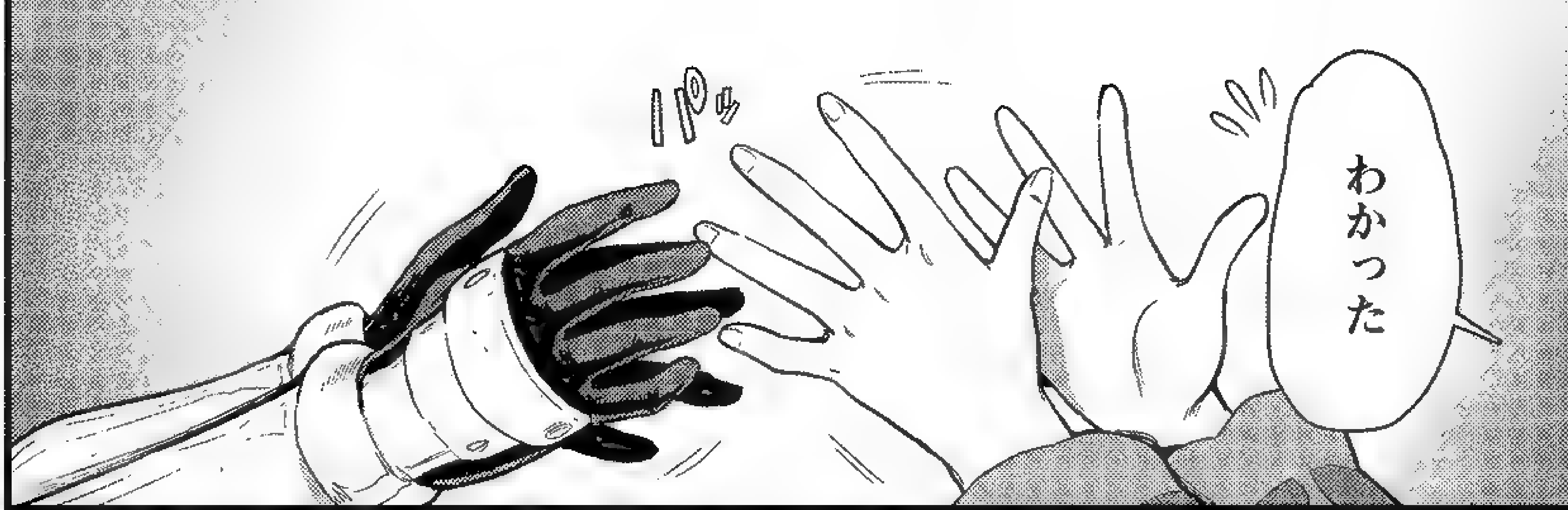
じっ

なっ 何見つめている

蛍さん ありがとう やっぱ蛍さんは凄い

ズバぬけた戦闘センスだよ

俺もシスティナも蛍さんの一言がなければ上手く戦えなかった


わかった
パッ


礼は夜に
たっぷり受けよう
!!


ソウジロウ様
こちらを


魔物が消え
魔石となりました
おお


スゥウ…


それと 左腕を
お借りします
ポワ


すごいっ
ありがとう
痛くなくなった
はい
いつでも治します
けど できれば
ケガはしないで
くださいね


お礼 今夜
たっぷりするね♡
ポッ

よーし!
今夜のハーレムのためにも いっぱいレベルアップだ!!





よし では
前衛は
システィナ

はい

ザッ

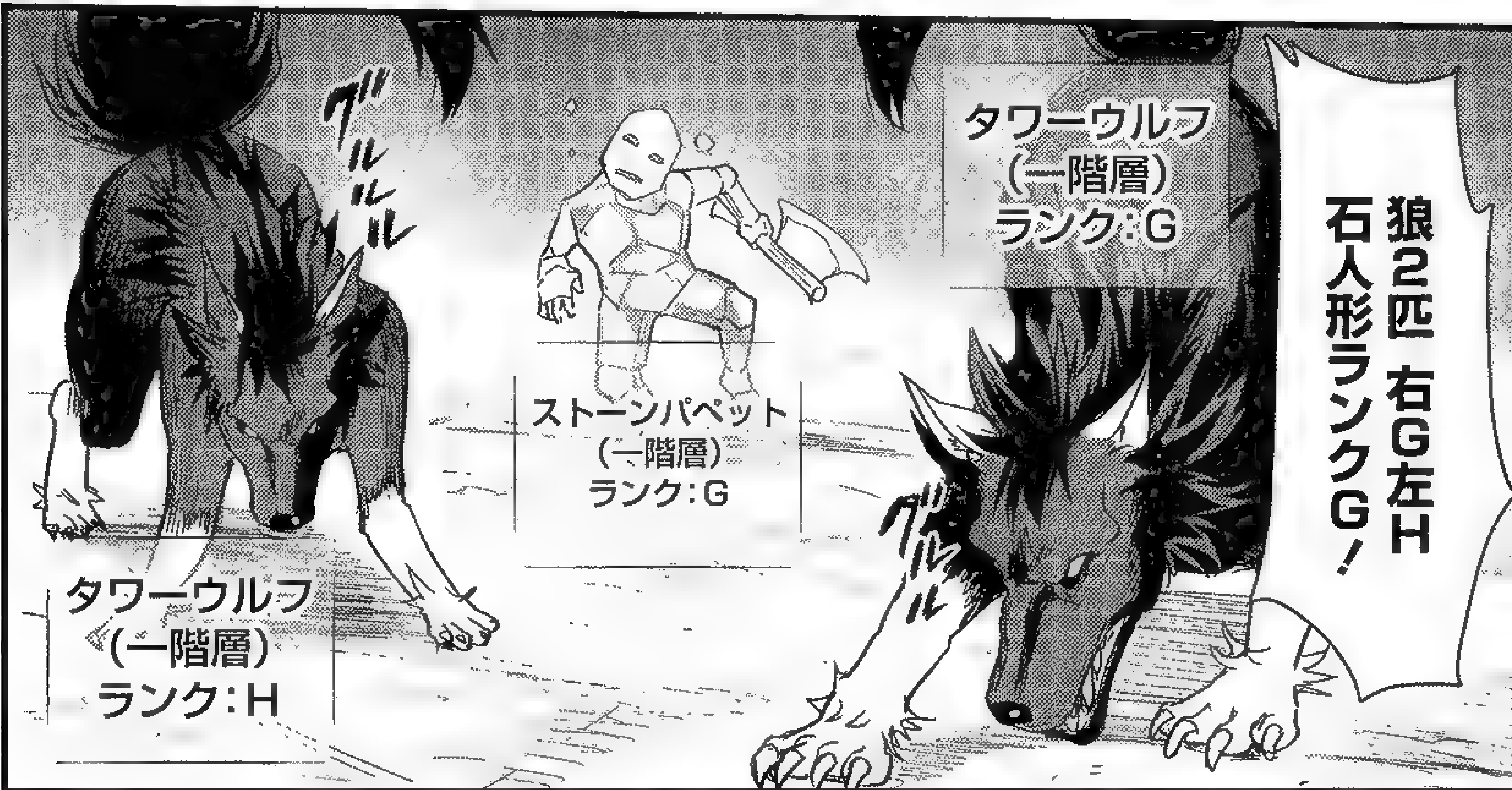
引きつけて
打つ!!

バッ

ソウジロウは
遊撃!!

右だっ
ガッ
ザッ
慣れないうちは
私が指示を出そう
ダッ

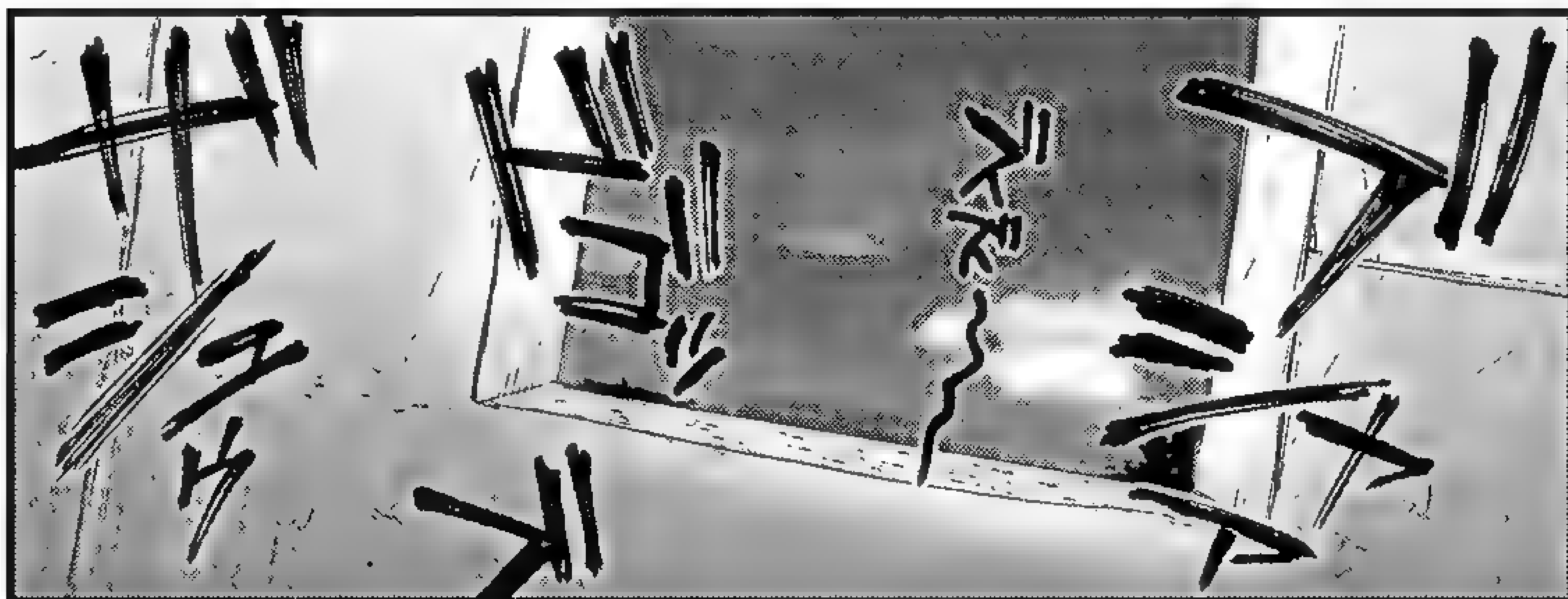




さあ
狩るぞ





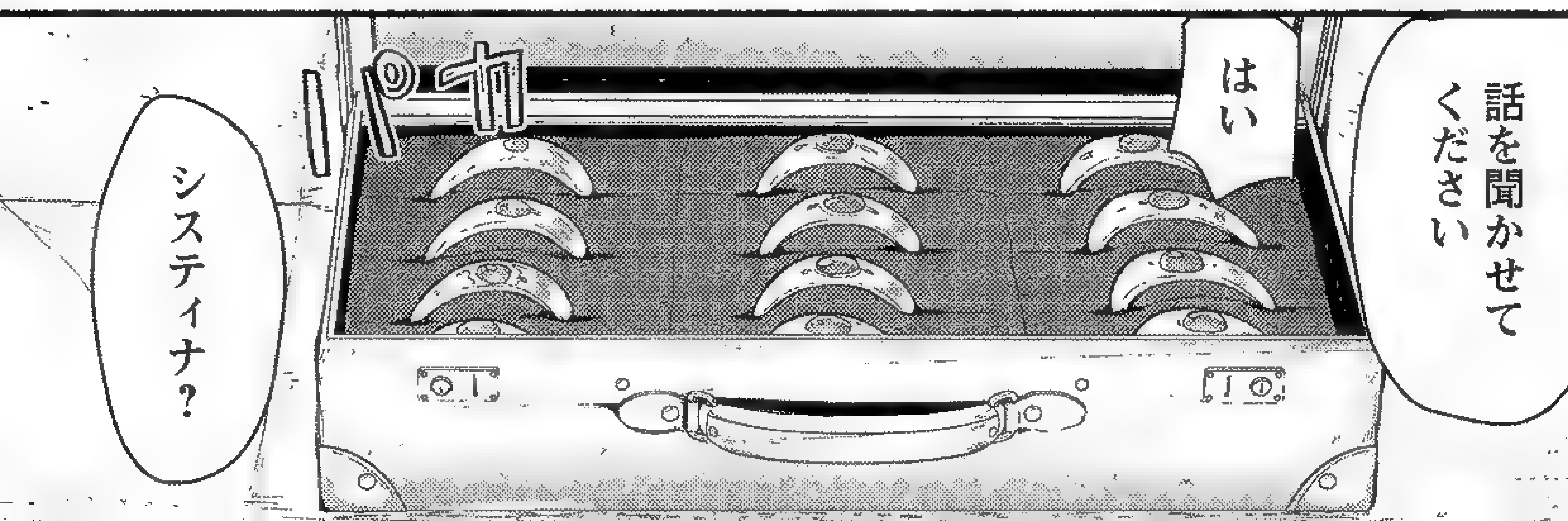

ブシャァ
ズズ〜〜
ドゴッ
ザシュッ
ド

ふむ
こんなもんか
この階層の敵は
全部倒しちゃった
かも
ですね
次は二階層を
狙うか
蛍さん
イキイキしすぎ
いけませんっっ


あなた方
失礼ですが
パーティーリングを
お持ちでないのでは


何者だ
ソウジロウ
ウィルマーク・ベイス
業:7 年:34
行商人
ほいよ
鑑定
申し遅れました
私は行商人
ウィルマーク・ベイス


ウィルと
お呼びください
嘘はついてない
業もヒトケタ
ふむ
パーティーリング
ですか…たしかに


話を聞かせて
ください
はい
パカ
システィナ？


パーティーリングといえば 冒険者の必需品らしいのです
ほう
そうですともっ

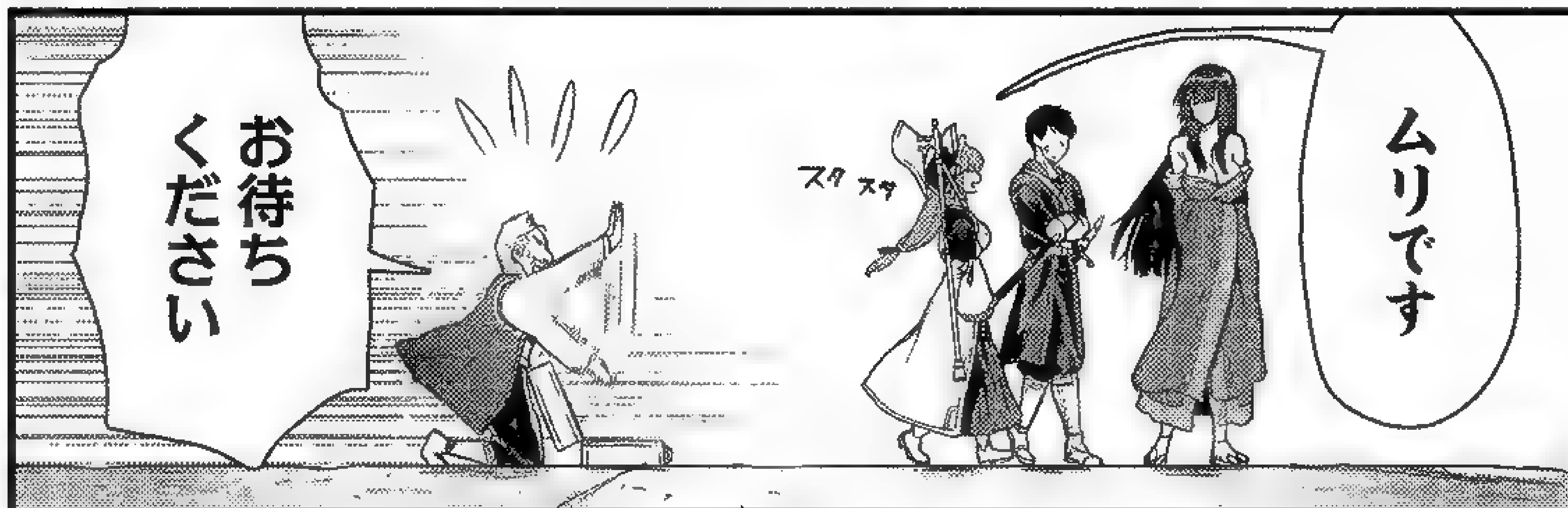

ご覧ください この黒い石が引き合っています
これはひとつの重魔石を割って引き合わせているんです


これに何か利点が？
はい


この石をつけておけば塔内などで離ればなれになっても
あれ？ あれ？
ソウジロウ様？
居た!!
石の引かれるほうへ行けば大体の居場所がわかるのです


たしかに
便利だな
3人用だと
おいくらに
なるんです


はい 30万マール
になります
30万マール
=
三百万円。


ムリです
スタ スタ
お待ち
ください

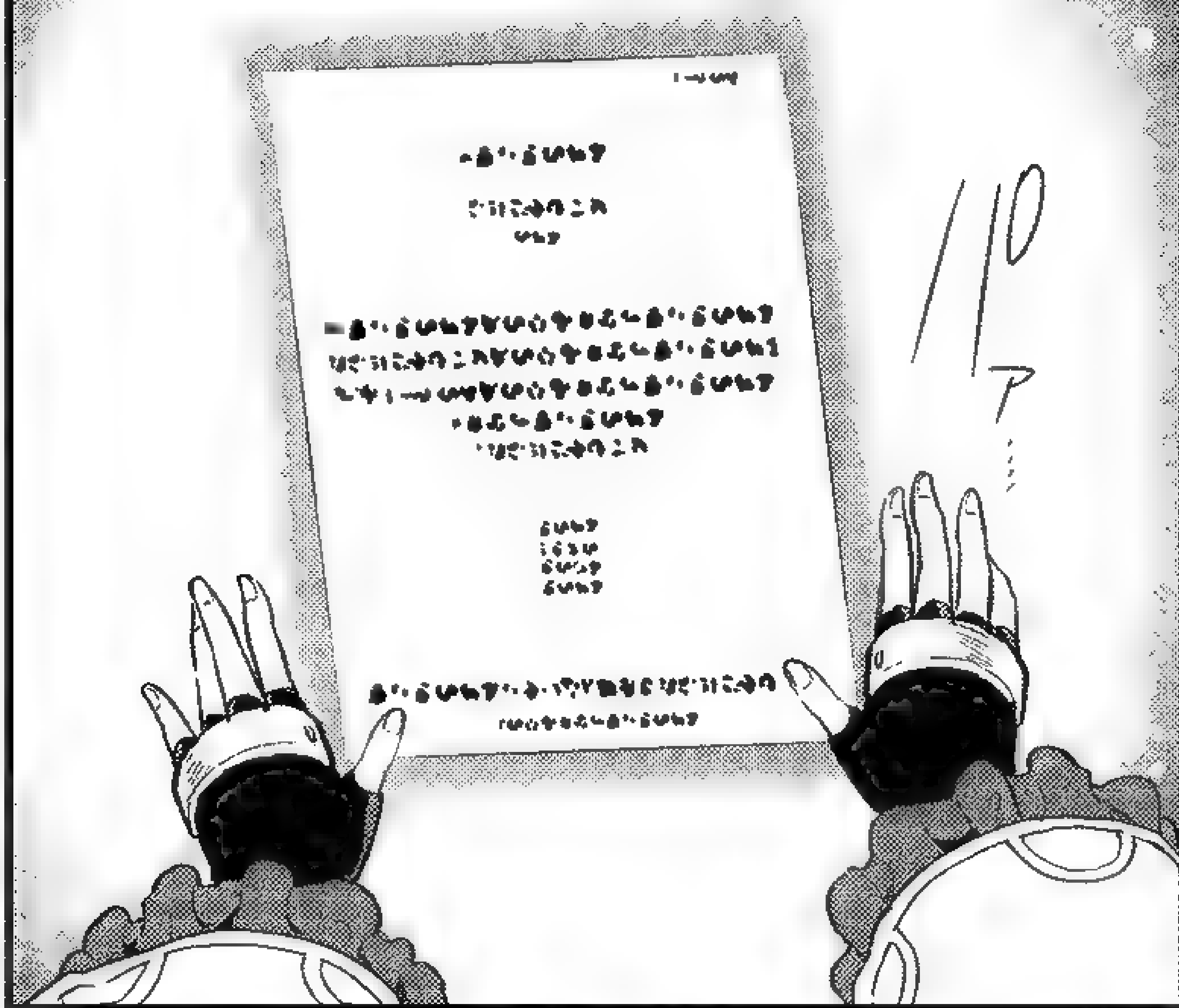

失礼ですが
侍祭様では？
ピタ


は…い
やはり！


では これを私のほうから贈呈させてください
え!?


先行投資ですよ
私はあなた方と「縁」を結びたいのです
ペコ
今後 我がベイス商会をちょっとご贔屓いただくという縁を


一見おいしい話だが行動の制限だな
──システィナ「契約」しよう


パァ…


契約を借用書として使う…か


腕輪を無利息で"購入"する……行動の制限は一切なし
これで俺たちに利が傾いたな
契約を破りし時は――


侍祭システィナが罰を受け負うことを誓う――
はぁ!?

これでいいですか――
シースティナー
帰ったらおしおきだ!!
勝手な自己犠牲禁止!!

そうだぞ
私たちは
仲間なのだ

なで
なで

はいぃ

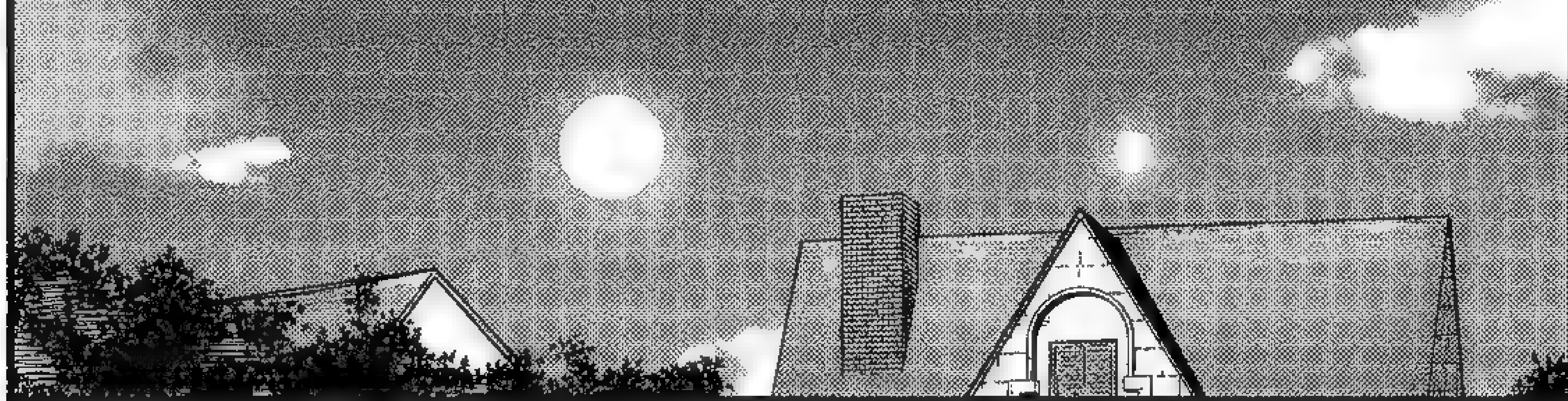
さあ

明日もまた3人で
塔で戦おう

コト…

もちろん

桜ちゃんも
頼りにしてるよ♡




やはり桜の錬成値は上がってないか
ランク:D＋
錬成値33 吸精値47
技能:共感 気配察知
敏捷補正 命中補正
魔力補正


あれだけ戦闘したのに
そこでコレだ
さっ


売らないでとっておいた魔石?
ああ
ソウジロウのスキル『添加錬成』だ


『添加錬成』っ
おぉ 上がった
錬成値50


塔の階層上げて 強くなって いかなきゃな
桜ちゃんに いい魔石を あげるためにも


――という わけでっ
今日も 塔攻略
がんばろうっ


あら
どうした


塔が何やら騒がしいな
ザワ
ザワ…
ザワ…
あら


フジノミヤ様
大変ですっ
ザワ…
ザワ…
ザワ…


一階層が大変なことになってます


ウィルどの 何があったんですか？


昨夜――
おい 今一階層に行ったんだが――
嘘だろ

魔物が1匹も出なかった!?

……

そんなことってあるんですか

おそらく

我々が一階層の敵を一掃したせいだろう

魔物の湧出が追いつかなくなるほど狩りつくしたってこと？

さすがにそこまではないだろうが

一時的に準備できなくなったのだろうよ



一階層に入ったパーティーが戻らない!?
さっきまで1時間もすれば戻ってきただろ
念のため俺たちが見てくるよ
大丈夫さ俺たちは五階層まで行ってるんだぜ







ゴオォォォォ…
ダンジョンの構造上中心に行くほど強い魔物が出て出口もなくなります
この中心付近に 多くの冒険初心者が閉じ込められているそうです





一～八階層くらいなら我らでなんとかできると私は思う
主エリアに近づかないのであれば救出できるやもしれん
蛍さん!!

ダメだ

ソウジロウ様っ!?

例え

今回の責任の一端が 俺らにあるとしても

システィナ 蛍さん

2人以上に大切なものは俺にはない


…なら私は
1人で
いきます
ぎゅっ


許可
できない
いやです


あなたが私の契約書を
書き換えてくれたのは
この時のためのはずです


「聖侍祭システィナが
必要と認めた時のみ
自身の正義と
責任において その
力を行使することを
認める」!!



ダメ——だから3人で行こう
ぐいっ



ありがとうございます

おっと

ほとほと甘いな

そうだね

無理はしないぞ

はいっ

大切な人の心も守りたいから——な



●第③巻につづく





俺たちは
数えきれない程
キスをして——

特別描き下ろし

契約の履行


ゆっくりいくよ
力抜いて
はい
ドキ
ドキ
ドキ
ドキ


ビクッ
んっあっ
はぁあ


こんなにエロイ身体して処女で──
俺に全てを捧げてくれるなんて──
はぁ…
ご主人様
きて…


ギュゥッ


システィナ
くっつくと
動きにくいよ
ダメです
離れたく
ないんです
ギシ
ギシ


しょうがない
なあ～
んっんっ
はぁ
はぁ
はぁ
あっあぁ
ギシッ
ギシッ
ギシッ
ギシッ


!?
はっ
はっ
はっ
ぺろ
ぺろ
ぺろ
ぺろ
あ…あー
そこ 俺の乳首





でも
俺だって 乳首
責めたいいい
あん



じゃあ いっぱい
吸ってあげるな

ちゅ～～

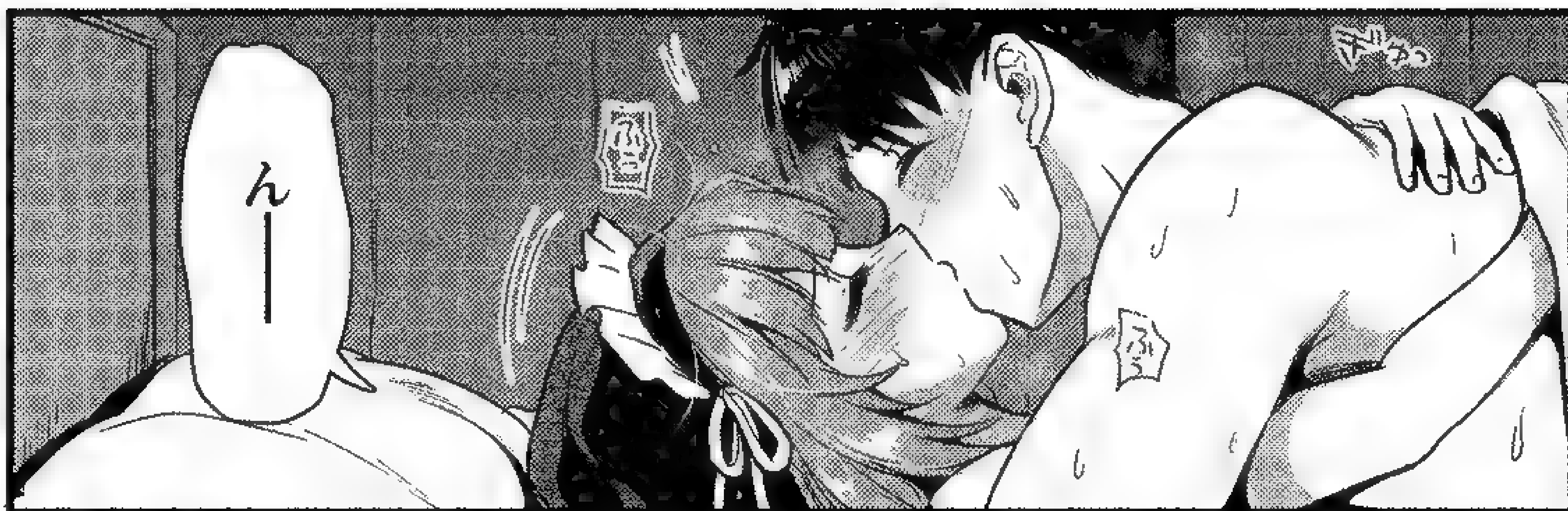
くり くり くり くり

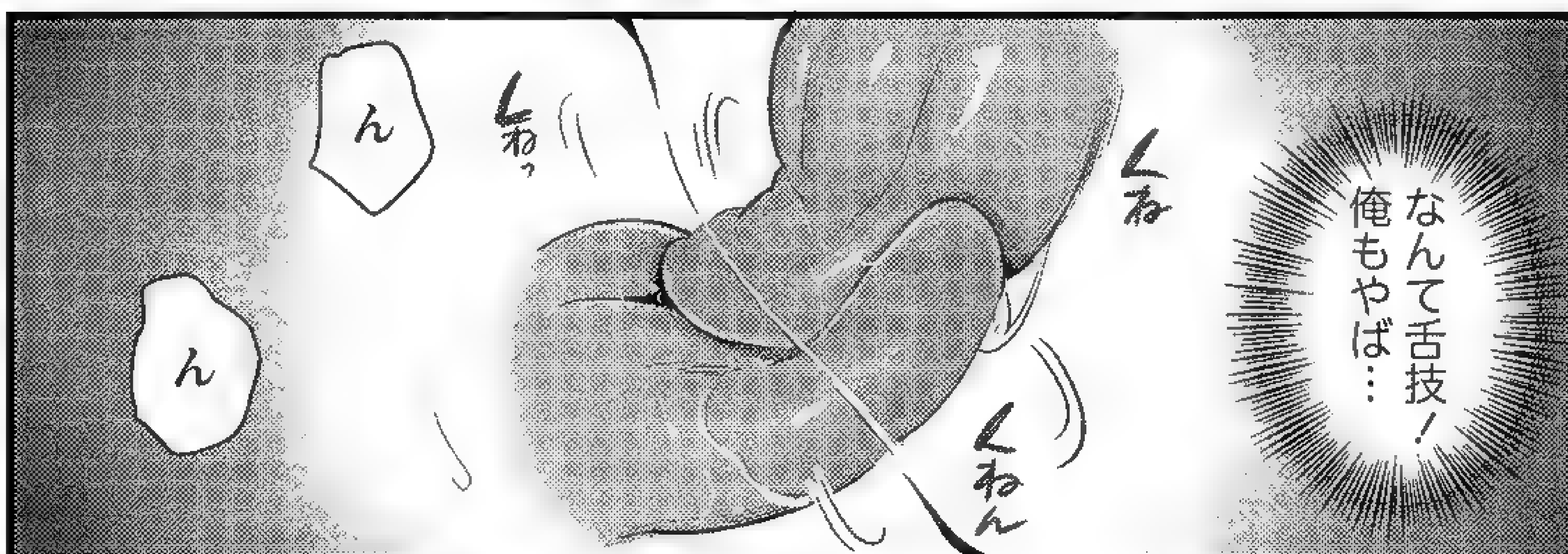
ビクン ビクン

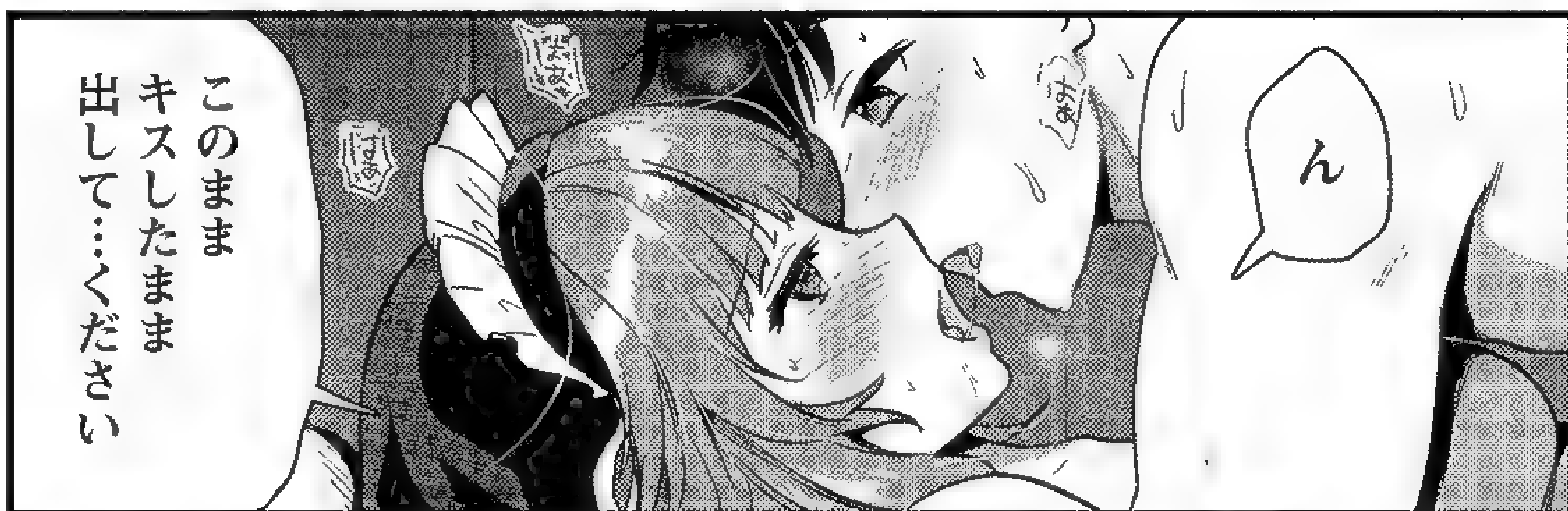
はぁぁん

あん
お互い乳首を舐めて
舐められて
ムキになってる…♡
あ
お
あ
お
イタズラし合うような楽しくってエッチな勝負

も…ダメ
ご主人様
キス…
キスしながらいかせてください
初戦は俺の勝ち…♡


ん――


なんて舌技！
俺もやば…
くね
くねん
くねっ
ん
ん


ん
このまま
キスしたまま
出して…ください


ああ
システィナ
くちゅう


んあぁ♡
あぁぁ♡
どくんっ
すぁっ
すぁっ
すぁっ♡
びくびくっ♥
ご主人様
ご主人様ぁぁ





なんて

素晴らしいひととき…♡

閑話●END

はじめまして・こんにちは
作画担当の小島紗です。
「魔剣師の魔剣による魔剣のための
ハーレムライフ」2巻を
お買い上げ頂き、本当に
ありがとうございます!!

2巻もムフフなシーンやアクションを
楽しく描かせて頂きました。
読者の皆さまにも同じように
楽しんで頂けたら嬉しい
です!

小島紗
こじまさや

このマンガはみんなのパワーが
集まって出来ています。
伏(龍)先生・そよき先生
グラフィッカーの新城みさかさん
スーパーありがとうございます!!!!



【原作】伏(龍)

祝2巻発売!

『魔剣師の魔剣による魔剣のためのハーレムライフ』
原作者の伏(龍)です。

一巻が発売されてからはや数ヶ月、小島先生やそよき先生の
お力で売れ行きも上々で無事二巻の発売となりました。
漫画というのは素晴らしいもので、私たち文筆家があれやこれやと
言葉をこねくり回し、何百字、何千字と費やしてようやく表現している
主人公やヒロインたちの表情や動きをその巧みな表現力と
技術で一コマ、一ページ、一話、一冊にしてくれます。
だから何度読み返しても感動と喜びがあるんですね。
これからも一読者として続きを楽しみにしたいと思います。

それでは『魔剣ハーレム』を
引き続き応援よろしくお願いします。

伏(龍)

【構成】そよき

魔剣師の魔剣による
魔剣のためのハーレムライフ
2巻発売おめでとうございます!!

塔出てきましたね！ファンタジー！
どんどんエッチもアクションも加速して
いきますので、これからもよろしくお願いします！

毎話原作面白いなーと思いながらネームを切り
毎話漫画の絵のクオリティはんぱないなーと
驚いて読んでいます！

最近絵のリハビリを頑張っています
少しはうまくなったかな？

優しくっていやらしいシスティナ描きました
システィナ可愛い～～～～



魔剣師の魔剣による
魔剣のためのハーレムライフ (2)

著　者：伏(龍)、小島紗
発行所：竹書房
発行日：2020年10月1日



BC
BAMBOO COMICS

魔剣による魔剣のための
魔剣師のハーレムライフ
2

原作 伏(龍) 漫画 小島紗
キャラクター原案:POKImari 構成:そよき
協力:新紀元社

竹書房

魔剣による魔剣のための
魔剣師のハーレムライフ

BAMBOO COMICS

2

【原作】伏(龍)
【漫画】小島紗
【キャラクター原案】POKImari
【構成】そよき
【協力】新紀元社

ISBN978-4-8019-6863-9

愛でたら愛でるだけ強くなる最高の仲間たちと、魔物の塔に挑む!!

自宅を襲った強盗に刺され異世界への移住を果たした**富士宮総司狼**。
盗賊に襲われている馬車を見つける。
喋る大太刀『**蛍丸**』を手に、異世界を歩いていると
盗賊を討ち、助けたのは極上の美少女『**システィナ**』。
侍祭の地位にある彼女は、総司狼にある契約を提案する。
それは、彼女が「**総司狼に絶対の服従する**」契約で…!?

